アジア局長の中国日数一四間

政治統一に

を 夫の經濟産業的中心の所以を詳 さ回答した、四氏はこれに對して

と大官會議の草案が更に練り直て

輸長は近く無應首様に報信 これに難成したる模様なの これに難成したる模様なの

無に説明と新統治機関は流州両の 地上 たい四氏は直に率天敵議に引 を設し、約二時間の會見へ終つて解 を設し、約二時間の會見へ終つて解 を設し、約二時間の會見へ終つて解 が一時間の會見へ終つて解

都家によりす谷局長家た容れるか非常に覧同し十四日韓首様に説明

台亞細亞局長

の意見

四日財政難策特別委員會に附続、 一十二日総部郷食會後真職合際議會 「にて決定の縁定であるが、腹索の

當地雜誌代表者を以て組織する大

大連六文會主催

「重要性な帯びて来た質情に鑑べ文育では日浦兩國の交通ます

通貨融通の圓滑

新黨に

革新黨

かる常 『華天電話』 中央要路に猛連動し 中央要路に猛連動し では代表委員か選ん

政友會の腹案成る

参加で

奉天に着いた空の學生使節

東天郡工倉港所顧谷舎戦、野口居 東東の 東天郡工倉港所顧谷舎戦、野口居 東省十二日午後二時軍司令部に権 不活明 本参談長を訪問、司宗都新京移歌 東司令部 東京令歌 東京谷歌 東司令部 東京令歌 東京谷歌 東京谷歌 東京谷歌

死活問題 に難して極く説

奉天に設置陳情

民間各團體が聯合

一頭政治

設

要なけてゐるのは湖北、沙南、安 かけてゐるのは湖北、沙南、安 歌三衛に舞るだ大なソウエート 歌三衛に舞るだ大なソウエート 歌三衛に舞るだ大なソウエート 歌三衛に舞るだ大なソウエート である、群穴石が漢の が、この前(第一次より第三次詩 が、この前(第一次より第三次詩

な喫鯨せるめたの

際して漢け下流の武昌縣城た路に南部の赤軍部隊は陽舟方面より進

礼航路の軍要商車

區に對して全力を

さうして漢は四本に蟠居する智 変形を絶する とのだ、特に此度の第四次討伐から なで変にを終する とでなしまである

を開始したので、 又利門に

極めて積極能行動

き江西ツ

支那

共產軍

0

総続による武夷の防備をはむべし たなけば伐成功せずは死しても端 ちずさ、いつもながら悲戦な決心

0

討匪軍

疑問

戦を召集して「駒時會議」な際能 常は目盤しいものがある、恰も書 でなが養山に強者し、各方面の粉 では、自然のである。他も書

B

异 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村 本 人刷印 地番一卅町関公東市連大 計報日洲滿紅會式株 所行養

聯盟委員 ふ最後

一兩日中に 時半から 一条、十時十分リットン脈紫鬱し、次いで谷真相前後して來行外務省大臣室で長時間に亘つて行はれた四日登』職監調査廳ご內田外橋の第二次會見は十四日午前十四日登 ン卵に 手交

は前回に飛行を極東恒久の平和のため帝國政府の既東京における最後の正式商議に入つた、西野州を定づ外炎麒麟の登に通り十時代指摘って大陸室に連へられ、愈々とつ外炎麒麟の登に通り十時代指摘って大陸室に連へられ、愈々 定方針の断乎として枉ぐ 容に誤解なきや 午後二時半外粉省の家四で日光見物に影響なきやうこれを関書に作成し ウエート區域で同區の赤軍が瞬くウエート分布地圏の流す通り該ソーウエート分布地圏の流す通り該ソー

中に直接リットン卿に手交する筈、一行は一時記、これに黙し郷音郎より種々質疑あり、総つて外根は前後 『北平十四日發』支那側報道によれて國民政府 こはローザンス會語の成功に刺転された汪精衛一派が自文國交ん軌道に乗せよこの主張に基くもの立見られる 滿洲問題 **支那、聯盟總** 國際會議 滿洲問題解決國際會議召集を要請するに決した 會

我方共同委員會で難詰 『上海十三日後 日藤會を贈き延長道路に関する陳 一時書は工部局の解決案は時期尚に 「本の解決をは時期尚に 「本の解決をは時期尚に 「本の解決をは時期尚に 「本の解決をは時期尚に 「本の解決をは時期尚に 「本の解決をは時期尚に 「本の解決をはられる。」 「本の解決をはられる。 「本の解決をはられる。」 「本の解決をはられる。 「本の解決をした。 「本の解決をし、 「本のをし、 「本のを 「 延長道路問題 上海時局會決議 長官會議に参列する香が東京となる十七日召集さる、地方

支那側の協定違反

安宅で模式に着いた。 坂野司令官漢口着 方事情の御下間は中止さると

滿鐵總裁社宅の は打解け 内輪ばかりの就任祝賀會

会議な通過。目下立法院に提出中会議な通過。目下立法院に提出中

だが同院と

見下立法院に提出中

地方長官

非常な紫螺で八田郷鉄代理主獣談としつ、簡素な日本食をごり各理事なども総談を交し午後一時中多代

福本海關長の罷免は

協定に抵觸せ

1、大津、藤州、上 2神らる、戦施の暗 煙縄局が設置する大津、輸州、

の回答

日登』画民政府外交部 送されるが、内容を記述したの如き回答を 海の中心が奉来でも 中心が奉来でも 市の中心さして たることを力を たることを力を たることを力を たることを力を たることを力を たることを力を

問の命令を用ひ

時局匡救決議案 (東京十四日登) 政府は臨時議會 「東京十四日登」政府は臨時議會 一次定した、會称は五日間の東定で をので愈々八月下旬に召集するに をので愈々八月下旬に召集するに

氏(滿臟炭礦部次長) 十

政黨の為の 遊說慎重

 「東京十三日餐」政友會は過程の一、不動産の資金化
 「東京十三日餐」政友會は過程の一、農村漁村中小商工業に對し資本。
 「東京十三日餐」政友會は過程の一、農村漁村中小商工業に對し資本。
 「本質」を設け調査を進めてるたが「再禁止において切下げは背低であるが金鑑」を合う。
 「本名」という。
 「本名」と 東京十四日登 過年松村農林参 東京・中四日登 過年松村農林参 東京・市四日登 過年松村農林参 が、所郷政監の政務官會議で今後の 場合は磁機械に遊談もだいた美術内 が、所郷政監の政務官會議で今後の が、所郷政監のためには今後の が、所郷政監のためには今後の が、所郷政監のためには今後の が、所郷政監のためには今後の が、所郷政監のためには今後の が、所郷政監のためには今後の を表現の政策政権が多大のセ

交通座談會 高 新 可憐な少女使節の一行、 東長官の失業者

ばいましてけい暗滿、 入港、蟹のガスの悪戯。 御苦紫渠、一行、無事大

臨議は八月下旬 會期は五日間の豫定

立子に さた 錫の 一巻布に越るなど。

にはボ

関力を持つてなり、激込む性質の強いない

◆十河信二氏(滿鰕理事) - 奉 ▲永山旅順市長 同午前七時着來 一行十四名午前九時大連歸發 ## 一三宮健市少將〈關東憲兵司令官〉

日満大官が 奉天で重要會見

阿片公

賣

計畫進抄

煙局を設置

一方安徽方面は如何さいふに、

時局問題意見交換?

ボリナ三日数』 音標エリオー氏 は下院外突委良駐政委良職合會に 数には乗佛廟政府が協力して歐 協定は乗佛廟政府が協力して歐 は下院外突委良駐政委良職合會に 一 佛首相發表 のにあらず、他國に對し共同戰線を張る

ペレデー こだけ たがご参りゃく 高文の寫はドイツ、イタリー、高文の寫はドイツ、イタリー、 おこれ後 する用意ありご解されてゐるがド 獨も参加用意

たいいた を表されやう で十三日夜一般に

お化粧の時外により出の折一番無になり

らだの歌から

試みてゐる

價



舖 原澤

二一五 圖圖錢



を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 をでは、 八外相案を基礎 車縮宣言決議作成 的食商の連絡に當らとむ、二は なほ宿決職級地域の総部會は十四 は現在の幹部會を存置し前記私 軍縮條約案の起卓準備をなず 関する幹部會よりの報告に基き した事項及び私的食商の成果に 今週中に幹部會にて 日米利益損せず

日午後より續開される

英外相、日本側に説明

田三次郎氏〈旭硝子社長〉同て來連

音、演都の終続を洩れなく使用 谷家庭一層緊張の上、洋射の防

ル錫の薬名

程色白く健康美

層の新陳代謝

朝夕の洗鞭後に

いて日南交通座議會を開催する筈をや意見を交換するため十五日午きや意見を交換するため十五日午

仙人になる。

いてまアよかつた。

混保檢查人

全部無事

龍江に避難

スつて、一番おいしかつたもの 毅派遣の通信班全航美版なき旨人で解が一番好くて帰庭が一番鎮 二日轍く龍江に障器した。また満て便が一番好くて帰庭が一番鎮 二日轍く龍江に障器した。また満いあるまで期らかだ「日本に行 満鏡社ی全部は九死に一生な停下、あくまで期らかだ「日本に行 満鏡社ی全部は九死に一生な停下のを襲い

軍艦對馬凱旋

首相の白髪と

に臨地接端崎の凱旋の途に歌いたこれを開大時電氏多數の見送り裡での資務を完了した軍艦野馬は十

都市對抗の 出場チーム

はいかる鬼は見事が有の認識したばいかる鬼は見事が有の認識でしたばいかる鬼は見事が有の認識した。

宮城に威銘

童心に映つた日本

日

囊に暗媚から正式に料理店營業さ 警察機に寄贈

患者の父も

傳染發病

至り真性コレラ患者と決定したが 職中であつたところ十四日正午に

小崗子署具が養見療病院に救容試路上で吐瀉してゐるのか壁墨甲の

出入港とも

あとの鳥が先に

見事濃霧を突破して

ばいかる丸名譽回復

地 ので大連署に急報、直に無減院に 地容を緩緩の結果。正午風性さ決定に た、同署では再び監察の質父王確等(本) にコレラに際殺し十四日午前 は窓にコレラに際殺し十四日午前 は窓にコレラに際殺した市内東郷町 に乗り、一次の質父王確等(本)

んに會へる喜びに話材は

花束贈呈式

るた安奉線で

邦人を拉致 鳳凰城附近で工事中

場に居合せた議合業網田組の工事ない『奉天電話』の理場に完成するの睡暖整水、現、緩離な出動せらめたが表だ詳報はの理場に完成するの睡暖整水、現、緩離な出動せらめたが表だ詳報は、十三日午後三時半年安美經廳風城、監督党本売助氏な人質さらて拉致

殿る

七月十五日午後一時半から

星ケ浦ヤマトホテル下海岸

參場日 少女使節歡迎

「無いない」と、生魚 一、野菜は角様すること、月曜のです。 「胃腸が変失にすること、飲食 一、清潔にすること、身體や家ので、胃腸が変失にすること、飲食 一、清潔にすること、身體や家の物に注意し懸冷かしないこと。 「大田のです」と、生魚 一、野菜は角様すること、月間で清潔にし食前は必ず手指を、 海水浴デー

主催滿洲日報社

海水着持参参加のこと

日本を觀る 一以外に

ラ蔓延

大學野球團來征

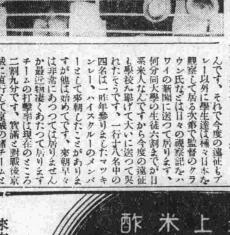
初發以來患者

病菌を撒き歩く

厄險極まる患者の

扱ひ

明同署では直に採ん連加して留置





たしますが







| 大學野様チーム一行十八名は十四 | 大學野様を以て理べられてゐるハワイ | 大學野様チーム一行十八名は十四 | 日入港のばいかる丸でクラウン監 | 校園に投稿したが一行な代表。 | 大学野様本マネイヂヤーに張 | 大学報表のフロフ州る | 大学報表のフロフ州 | 大学報表のフロフ州 | 大学報表のフロフ州 | 大学報表のフロフ州 | 大学報表のフロフリー | 大学報表のフロフリー | 大学教表の「一行な代表」 | 大学教表の「一行な代表」 | 大学教表の「一行な代表」 | 大学教表の「一行など、「一方」 | 大学教表の「一行など、「一方」 | 大学教表の「一行など、「一行ない、「一行など、「一行など、「一行など、「一行など、「一行ない、「一行ない、「一行など、「一行ない、「一行ない、「一行ない、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一ない、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいい、「一でいいい、「一でいい、「一でいいい 嫂殺しに判決

和教令報

無職の複彩し、吉田元市(m)にか たる数人事性の公別は十四日午前 十時大連地方法院長島銀州長係駅 である。

干潮(午前 零時三十五分 清潮(午前 卡時四十分 | 東南又は霧模様

実に継続は際ピラル全市に振布し「、豫防注射をすること、大連上に大童の大連署館生保では十四」ろあつたが試験ピラには保防心上に大童の大連署館生保では十四」ろあつたが試験ピラには保防心には、大いに市民の注意を喚起すること、大連

ろあつたが貨幣ピラには深防心得

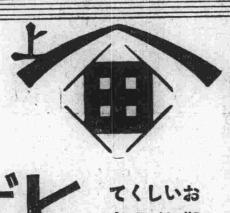
であること、大連署

ボスター、ビラを撤布し

市民の注意を喚起











は七月十五 うすりい 七月十四日 大阪商船株式會社大連支店尙御乘込は午後一時から御願致します 9 日午後三時に變更致ました 當地入港時間の都合に依り出れ

丸出帆時間變更

海水沿用品。御用は……浪華洋行 明十五日(毎月足休日)本月に限り平日通り營業仕候

茶紅井 迅速的能に止血すべし を試みられよ其効果 がなる。さしも 無 がしる客前、血疾も がある方

眠る閉塞隊の勇士

英靈に香華を捧げる

の展順用素隊の大朏駅が並行され

神さなつて人江な地

職丸に乗組んで鬼神も正にその 十宮二名下十官十五名さ共に朝 十宮二名下十官十五名さ共に朝

での遺骸は現在不確のある場所にその時帳次の暖かい手でお近康兵

の たる戦、明治三十七年五月一日、 を 強一際にかけて満々さし機態深々 が 造一際にかけて満々さし機態深々 たる戦、明治三十七年五月一日、

どこでも 粗品に 真心こめて 脱禮に この一品に

贈りませら 喜ぶ 失せず 流れず

角町ギワイ町代岩重大

满锡広西

大印に御社塾

「運ですよ。誰も好んで病氣になる」

ド披露

生命と

あざの女こと

、なごやかな山紫水明の盛は、時に爆發した。れむれる王姨の時に爆發した。れむれる王姨の

永年苦んだ難症の

淋病を自宅で

治した偽らざる告白

さにかく一時はだめかさ思つた位置になにが善いのかわかりません

ケンゴールを注

農林省推獎 不景氫

非常警報装置

た」を元気に跳れて見せたりした。 で「見つての減り、関のも器にする 二十日の使用で此適り立派に治つ に」を元気に跳れて見せたりした。

と置いけん目がと世父」と音楽とは生くで演奏し、文なら或は治るかもしれぬ 関し、文なら或は治るかもしれぬ 尿中催かに二三

平手 六段▲小泉 兼吉

語物いし哀のすぎ」とほく吐を血てい泣釋新・篇名の朽不花蘆豪文

新いな來出の事す逃見の人るて持を家に既・ 演助等彦勝木鈴・登島高・實間草・子みふ路山・子珠桂・輔泰本松

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

久しく

品切中のバレー

製パレー自働研安全剃刀簡便で最も経濟的な

品品

揃

品揃いたしました ごうぞ最寄の店で

OOO (単成一、 五五號

・ マーマン 五一 主か芸付

本日ごつさり入荷

お買求下さいませ

店高井

醫學博士 入院室開 X 大線 完 澁谷創

前校學八日春町園公西(7隆)苗五六五六話電

一、強力な渗透性殺菌力は深部の黴菌をも直に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止めるに横滅し。イタミ、カユミをスグ止めるに、新陳代謝作用によりわるい表層はキレイに別げ新しい健皮がメキく、再生し積極に別が新しい健皮がメキく、再生し積極に別が新しい健皮がメキく、再生し積極で無色の水剤でベタくとせず塗布して極めて爽快な威じがする

其他 さらくも

虫、かゆがり

一五三二 票 十十十 價

面錢錢錢

會珠

林

大

房

W.

林

本邦唯一の精良品

瀬商

内地西瓜が

りまし

ヤ

三果 へ物 =

冷し西瓜

8

御 座

\$

再發したのであ

總代理店

オリヱンタル

貿易商

PE リプトン株式會社

調さをしのぶなつかし を薫は獨りリプトン紅 茶の有する總ての生命 であります。

暖かき南國の風趣と情

SK. 215

. 子供服地

13 連鎖街 元

リプトン紅茶

* 会氣·周巷∨

ごうも頭が働かな では早速 S

避東ホテル

が除こえてゐる。のびやかな網域と

れることは現在 所全く有り得なれることは現在 所全く有り得なる

が、からる国内間壁に恋らが、からる国内間壁に恋らなれば国民は通貨な金にない。

本年一月末 四〇七 二月末 四〇七 三月末 四〇六

外国知識の問題― 電報によるこれば十五億ドル位がるさいふ人もあった、所で最も成熟に出場いフランスの総資が既に七億ドル位がるさいふ人もあった。所で最も成熟に出場いフランスの総資が既に七億ドルばが

副總裁に打電心員會聲明

院問題で蹶起した満級社具會

日

漁業用重油の

値下を通告

漁業組合側は一蹴

し場合に始めて調停に立つべ

撫順炭制 滿鐵側口依然强硬 今後の問題に大影響と 譲歩の色更に見えず 限問 題

- 三日夜急遽降速し代つて十河委員長が重要打合のため泰天に赴くなご全力をこの問題に傾流緩會社をあげて酸事部ル繊維に久統継經濟問題と重要な關係ある經濟調査會にても石脂の主張は意覚さるべく。もこ然らざれば今後事毎に内地資本家に製肘されて滿洲の不利は

政府は手を引き 直接正交涉 一般に漸く主張さる

事作和定應部長な大連離工會議所 つた 書記長は懇談せらむるころがあ 會議所
に
懇談

合會で漸観さが協調して協定的 ては略和元年來大王勝下る不炭燥の地市場における不炭焼給につい

所 なは本決議を融続就にのみ打電し のた理由について粟屋社員會幹事は りたのごさく語る 本問題に對する社員會の主張と全 が関連に對する社員會の主張と全 が高一であるから社員會さして は またやらうなんて出来るものでは、 事をやらうなんて出来るものでは、 取るさか何さかいつて来たのではない商議さ社員食が一緒に仕ばない商議さ社員食が一緒に仕まな、、 食透所は食鑑所でして 禁事の来訪な受けた後篠崎郡議 藻級社員

大震、東京歌歌歌が十四日の受護斯にかける受護高九十萬九千國との変態が 高二千國の増加かぶら覧に同日金 東受護高は昭和四年家天財部所信 を整覧に花牌銀行の上、十八日にからて六十八 ある、備受護率を作のレコードで ある、備受護率を修復に回日金 であるが同日受護高は昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高は昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高は昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高は昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高は昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高に昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高に昭和四年家天財部所信 であるが同日受護高のかくの如き滅 でかる。 で本春 であるが原理せるもので本春 であるが原理せるもので本春 であるが原理されてある。 本の六十八萬二 を裏覧に活目されてある。 本の六十八萬二 をままなる。 をまなる。 をなる。 をなるなる。 をなる。 をなる。 をなる。

受渡高 南滿地方本年 作況と收穫豫想高

本類は時局に災され、調査資料 経濟調査會調査) 経済調査會調査) 本期は時局に災され、調査資料 本期は時局に災され、調査資料 れる、次回に於て可及的更 地方的に偏頗なるな免れず 地方的に偏頗なるな免れず は時局に災され、調査資料

作柄步合 本期に於ける南流 作柄 大会 本期に於ける南流 一帯の氣寒は概ら、人心の不安、即時局に關聯心、人心の不安、即施肥、整地、播種等の諸仁・教以來 の時局に關聯心、人心の不安、 農民の逃亡、耕馬の不足等に依 農民の逃亡、耕馬の不足等に依 で 板は僅か乍ら劣つてゐる、即 ち天然要素は宜敷た得たれ共人 為的要素に缺くる處があつた、本期の作時歩合は昨年に較べて作柄は僅か下ら劣つてゐる、即 ち天然要素は宜敷た得たれ共人 為的要素に缺くる處があった、 東九七、玉蜀泰九九、小麥九九、水稻九八、その他継数九九、水稻九八、その他継数九九、下与しし

コレラの脅威で

魚類の需要激減

魚市場の打

出來不申

影響に依り高粱は鐵道沿線若干 では次の如らである大豆一〇一、 一 「は次の如らである大豆一〇一、 本を観るに昨年を一○○ごすれ 本を観るに昨年を一○○ごすれ 本を観るに昨年を一○○ごすれ

神戶

日米 反落に 日米 反落に 一个朝日米為替は第一回十六分一高 現物同先物共に十六分三安、細育 大方一安さ一齊軟弱を入れ當市は 一五錢安に寄り日米第二回八分 左鏡安に寄り日米第二回八分 上表表前落を入れ當市は 上表表前落を入れ當市は 上表表前落を入れ當市は 上表表前落を入れ

北瀬定朝の前場等は天株五 常市 保合

ホテ



見配りもつかぬのである、金本位が数なすることとなるからである

米金本位停止は

拔打的に出來ぬ

十二月迄は絕對安全

※ 字に就て検討して見やう、第一に 外画焼黄の彫なイントを一つく一数 2 の経験が得ることが必要不可能である、佛しこれも財界心況がも機能止か為・にも先づ議會に諮りも恐ろといのは画内の金牙模器部となった。というは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のである。 あったのであらう。

利しない、振鮮の金本位係中級も である、係しアメリカ大統領には立法 をない、アメリカ大統領には立法 下に対力を有った命令か最する機 が果がある、外國し之が心配なら 金本位率止は投打師にやつて、そ

電上海十四日 八千六百四十 五壬二百六十 二城六千八百 り六千 上海 在銀高

T四萬弗計(東に換策) 十二萬四千州、弗二感 十二萬四千州、弗二感

大豆 三四一五車 四六車 豆粕生產高(十四日) 豆粕生產高(十四日)

非常な打撃な関へてとした

たロ活

綿糸强保合 お今晩の 南八二~9

思い切り

商

麻袋續騰

階下二十錢 臉

御存知

繩拔け治兵衞

廉賣感激週間に

脳 座

巣館

印度脈接 新恵積 1を留比分り 新恵積 1を留比分り

十二日より四日間

十三日よ

南蠻小

課長和田正彦氏有力視されて居る 十萬圓さなつた『新京發』 鐵道收入激減

滿洲融資

受渡高百廿四萬餘圓 高三百十二萬四千枚、受渡高五十十二銭、受渡少合一割八分三厘米。 こして前月間に比較し實質郷出来にして前月間に比較し實質郷出来では五十萬二千枚の減少を延し、電では二十九萬枚の減少を延し、受渡し続地位設は二銭がの家が、受渡 納會な告げた、豆粕は資質總出來豆油は十三日前場を以てそれん

奉取受渡新記錄

鮮銀定時總會

色部理事重任

大豆以外は幾分減收

者にこつて大なる関心事である 大連の関係をごうするかは言葉 で日本この関係である。支那 で日本この関係である。支那 で見本この関係がある。 で別係をごうするかは言葉 がまこした。 内で場面は頗る関散である。

姓(保合)

保證準備 三八天七、公四、八人 保證準備 三八天七、公司、八人 十二日) 鮮銀帳 兄(十二日)

お十三次の日

入れたので結局未融資額は七百二条三回二百四十萬個も本月五日季

0

に小野たる結果さなるだらう。

出來高 期近 四百十五萬國期 近 光豆 龙笠 大心 龙笠 紫色 龙笠

新銘 品 夏 柄 ◆ 育 引中寄引寄 當 助• ...

く万

高に寄り一圓安に引けた二十錢高新見錢砂保倉東新は十錢錢安さ再び軟化も當市の五品は一

前場引

東京期米 南蒙市前場引 市場で 10%0 中限 1587 10%0 10%0 10%0

大豆低落 況(十四十) 産

株 二十四圓九十段

十四日より

大

(十四日) 銀塊及爲替 製銀塊及爲替 ・ 三朝と別 ・ 三郎と別 ・ 三郎と ・ 三を ・ 三を

大阪期米 前場等前場引 電 限 1524 1520 中 限 1524 1520

少

女使節

本社訪

幸校

日

し今後心重要地を警戒す の目的を達成

情心解決策の警後策な総倫なくさ よれば日本の全面的强硬態度に まれば日本の全面的强硬態度に 際していたが常地在問題真の日吻に なったが常地を問題真の日吻に

後零時十五分迄一時間と大會見は十四日午前十大會見は十四日午前十 公局的な見地から 貫際的解決が必要 内田外相調査團に强調

はれてゐる限り解決原則論や名目論に捉 的解決を圖るにあるの平和を確保するの く迄この 主

するさころかつた、 向内田外根は **静觀せられ度い」**

本日の會見は絶野外部に編らされい約束の下に双方の立場を自由に話こ合つた、會見內容は何由に話こ合つた、會見內容は何由に話こ合った、自分は二回の會見で日本のた、自分は二回の會見で日本の立場を華直に語り調査團則も種々意見を述べたので双方の立場は五五に明かさなって、インフィンコンロンを求めてやる約束

減俸前の

不足額追求 八月一日實施

内田外相で會見後、午後二時京十四川養」職點調査順に十

のため朝鮮統由で北平に越く管博士は途中間島の鮮農の釈認調査

一路北平へ

報告書作成に

辰山漁村の

十七、八日中離京靑島

を撃墜し先づ柴田頼長に命じ十三 間む嫌びあるため緊膝首相はこれ

原家決定は概當曲がは免れまい

國交斷絕 兩國の

調查課

期待さるる

「東京十四日教」リットン脈一行は日光見物後離京便航こて深島に 北平に総行する確定、同地で最後 では行かの機様、ヤング博士 では行かの機様、ヤング博士

調査團報告に

案を列

の資金等な合計と總事業金二原園の資金等な合計と總事業金十年百百萬間、既和発金融通牒と千七百

係その他で相當の旅滅が加へら以下さなり密級の計畫より財滅開

日支聯三者の所見

『東京十四日發』 農林的關係農山

漁村應急救濟土木事業

容は爆算総融一億四百萬國中、

豫算一億四百萬圓

に最ら窮迫せる農民か若めその察 動材の啓爆問避に貧縁続乏と共、費 を裏材の啓爆問避に貧縁続乏と共、費 醫療機關の充實 村営養指導と 來る臨時議會に提案

等を載し事要表し裏村 松田する農村飲産事業 を機構開の事及及び農 せられ宮内省をして しめられついあるさ 動でた 費百三十五萬國の鎌葉計上の紫をより實現するものさして中年の經 國研同意 革新の主張に

時盟 規約 第十條にも に提出する報告書の形式は左のものささの二點を特に終紙準成を明かに される報告書の形式は左のものさされる報告書の形式は左のものさ

支へなき限り開放して民間企業家 | 東京十四日登 | 日本放送総會常 ・ 養満洲破祭を得ふここ、なつたが ・ 養満洲破祭を得ふここ、なつたが ・ その目前は日滿連絡放送の完成に ・ この目前は日滿連絡放送の完成に 目下駆ケ浦ヤマトホテル滞在中の 満洲國外交部總長・ 造形感長、西正金女店長の訪問を 受け午餐を共にしたが午餐後沖棚 受け午餐を共にしたが午餐後沖棚 の表記したが午餐後沖棚 『大阪十四日登』 満洲國際省の途 についた。
についた。
対政連議氏の令第鴻麟氏 についた。
対政連議氏の令第鴻麟氏 小森放協理事來 潤麒氏歸滿

開に歐洲政局安定、世界經濟不安。外相は十三日午後下院で英佛兩國

教員俸給全額

を繋げる見地から日本語、滿洲語 | に開設すること、なつたは國民教育の普及と民族協和の實 | 最高學府第一公立大學なハルビン | 大郎語、ロシア語の四科より成る

民族協和の實を擧ぐ

出迎へませう

戦傷勇士を

けさ七時。大連驛着

マイセエフ脚氏は十三日午後三時 理事長クズネツオフ、總領事館員 では十三日午後三時

ク氏國境行

內田外相談

遞信救濟事業

十四

勇士の遺骨

ふ午後四時五十分大連驛着

の 関する施行動令案を定く際議で決 手續が廃止するここになり、有に 手續が廃止するここになり、有に のに、というでは、は、なり、 をは過級のに時にというでは、 がは、なく入 自重を求む 首相 政務官の

電報に向れ上版るが大なものでE の業中の農村及び中小部工業者数 を見ん

、不限野菜と 短葉教術 野菜 さしてよりの野菜でおる新航空路開拓 に一千萬風た投する 事に登議で決定し直に航空房では監察代表の野菜である新航空路開拓 定し直に航空房では監察代成に着 が技師の「オーライ」で水巌紋が技師の「オーライ」で水巌紋を生に下り立ちフォックス會職が生に下り立ちフォックス會 と相外田内 【第及ぐすに寫映驗試】

午後二時

百名な寒殿する大世帯であた而と 百名な寒殿する大世帯であた而と 百名な寒殿する大世帯であた而と 百名な寒殿する大世帯であた而と

謝總長動靜

直ぐ書店に申 申込殺到 發目 一

四圍の環境不良に

の効果

同艦をつけて領海外に立去らしめたトめアルセンリ

東亞勸業の

組織は改めたい

竹中滿鐵理事歸る

閻の南下を要請

安静を動められ近く繁州方廊に繋、群な北平で派し破卑良の来渡を督から重い神經衰滅に罹り昏師から、りつゝあるここ等であり十二日張、「漢口十四日餐」 蔣介高に敷目前一の反應運動が衝大具盤化焼烈さな が飛ば非常に無感してゐる、倘本 能を北代了派し蝦學良の來漢を督 にはしめたが學良途に動かす、蔣 戦 信問題では

見極めたいめである

・は主要するに調査順が日産か早、打磨、通際監査院式せることを報め渡支するは日本の強硬な態度をし新に新協定成立せることを報 成立せることを報告 一悶着発れず

決議 案否決

新英佛協定

英外相の報告

求めよこの決議家を八野

るが、脱衝影響では一晩着は発れまないているが一般にはこの協定は 機いているが一般にはこの協定は 機には この協定は

哈市に公立大學

数 東中であった流鐵管中理事は本月 京中であった流鐵管中理事は本月 夏し更に九日八幡製飯所を凝察後 北平時代に親交のあった重光公使 地で輸連したが、港外まで出 別の記者駅についや臨時際派で場 なな保養が出來たよ」主笑のなが

杉本氏は全く群めるつもりで荷 杉本氏は全く群めるつもりで荷 が、曾て外務省に四十年も動績 いてゐたので八田副總裁に望ま れて留任するここになつたので ある、後進の途か開きたいさい つてゐたが山西理事等が斡旋し である たることになった、東京支社の平山 態勢課長は語る

と 奏は全南州的たるべきにつき委員 つ さなり不日公義の第である、欧澤 今回滿洲永瀬調査會さ欧様であ事 重點は響為後者に潜くべきさなし 南北満洲にかける調査事電機構と、州外、等力と来つたが満洲事態後、州外、等力と来つたが満洲事態後、州外、

たいめアルセンチン側は飛行機で る ため瞬回の影響影響した総製であ 大原調 査 會 がエロ、トランソ博士を乗せてる ため瞬回の影響影響した総製であ 水原調 査 會 長官を委員長に

て見ても、 は日一いなのアモーユー しるあて日一いしびさてめ極 あるまい! 局份 [容內] 第一回配本 獨逸篇 難熟 全十二卷 込まれよ。 貝をめく 番改 大向こめくとの位つ 造

撫順炭制限の

對策や協議

滞鐵當局の重要協議

地輸入高は制限せられてゐた。

舊債 は新國家において整

め且つ舊高官の逃亡によって曹田 特に學良時代の態度粉末離の分彩に先々引揚げるもの脱に増加した 官蔵機な脂省に持ち酸盛た極めていたなし父その他多數に上る各者明かなし父その他多數に上る各者 千二百萬圓ありこのうち外蘭の

な現在より移入継座す 色々の場 東び衆集して総議し、選出時数後 東び衆集して総議し、選出時数後 本一時間坐で艦〜監會した、内容は が、無能とで、大の容は が、集前に対してぬるが、無能と

のいいかいかい

河田大官、清銀八田副總裁、佐堂 原題に清銀の歴史派をにて清報の歴史派で、清銀、郷倅委員會職合會な十四日午 根、郷倅委員會職合會な十四日午 が接移省の轄設で満 が表現合館が、一個日午 は、郷佐委員會職合會な十四日午 は、郷佐委員會職合會な十四日午 は、郷佐委員會職合會な十四日午 は、郷佐委員會職合會な十四日午 夜崎連じた 妥協困難 聯合會 問題は徒らに選延を許され、決 断を以て解決の途を取られたい が強の立場も諒さすべきものあ 消域の立場も該さすべきものあ が大力で解決の途を取られたい を訪べたが、松井裕様は

さ希望したが、 調停原案は最後案で修正の餘地 なく指相が満線を就得せの以上 断然調停から手を引く ご磁硬な膨展を示し四時四十分會 で磁硬な膨展を示し四時四十分會 である。 滿鐵重役會

東京十四日餐」滿線は十四日午 後三時東京支社で軍役會を開え汽 後三時東京支社で軍役會を開え汽 で工作、山西、伍堂、航波、大郷支社

北滿における鐵道、鐵橋、

軍用列車

に真相

(三)

在奉外商經營難 頼々と

平穏に引渡 中央銀行券

(版內市)

關する日本の 滿洲國援助

社

說

西子三百三十圓の内約四十萬 風をこの中央観行家た以て引 渡された、平穏神に引渡らは かんだ 【奉天電話】 七月一日際製せる諸洲中央総さして懲鬼大将家に諸洲中央総 において引渡代金百二十四萬 るが七月十四日の泰取引渡日

歴献である 歴献である 歴献である 明書發送理由滿鐵社員會聲

政府乗出す

調停手切れの後

一は滿線社員の福祉の均進に悪 を敷退に導くの監例な残すもの でこれ滿線合社の健全な發達な でこれ滿線合社の健全な發達な でこれ滿線合社の健全な登達な でまするご共に國民多数の幸福 な新ふものご斷ごことに社員會 が願起したわけである

の歌みが存在してゐるかにものでその風楽解決に

八月以來とみに増加

て引揚ぐ

諸嬢は株主の溝鍍であるさ同時 歌さなる魔ありが弗接称も一方ない。 即につき栗屋常任総単は語る 迷に隔りこいまとでは由々しき間といっき栗屋常任総単は語る 迷に隔りこいまとでは由々しき間を振順炭送炭緋機間駆に對し浦錠社

失敗を確證して 調停委員會解消か

漫然たる提案ごして非難

解代議士は午後四時十分が井板棚 いまなつたが、郷奈委競勝、田島 いまなつたが、郷奈委競勝、田島

市場案委員會 閉會
どなる

為替に逆行

鈔票强保合

◆定期後場○単はご

正教 市長原案に賛成なるも北支那片 市長原案に賛成なるも北支那片 果會社の原案二萬國な一萬五千 ったさて取荷しの電影かり前回委の際少好意見さして成立して 動會の際少好意見さして成立して ある 棚川委真の 補償金修正案に つき散議に入る、餌ち棚尾委真修 た関東憲兵司令官二憲兵分隊の視察並に

amprending in ding 島亮作氏(滿洲硝子買役)同

商

麻袋小緩み 綿糸聢り

一厘方小板も

樹林(四二) 不月十日逮捕 三大改 二一棚

たが、途甲線路見配り中の監督夫 ・十二日夜機工小屋に集合線接及び ・十二日夜機工小屋に集合線接及び

罪を襲つて検挙せんとう

トを得たので六月四日

発力だが、共後終決者の民機能したのみで帰還の民

成高子附近に

おける

軍用列車顛覆車

我凱旋將士の犠牲五-

英、米、佛、和、各國直輸入の珍菓揃い 注 菓子 専門のダルニー 大 連 唯一の

職つて選走してるた、肥人の氏名 のでは野野難に石樹桃は既に脱な が高子に辿り五組に別れて肥人の が高子に辿り五組に別れて肥人の が高子に辿り五組に別れて肥人の が高子に辿り五組に別れて肥人の 統一ケ〇隊曲射戦一ケ〇隊の順流れので検察隊は歩兵一ケ〇隊機関

出來高、銀對金 三萬國 品

顧目第位 禁風石版 成製版所 祝 壇で 各種御進物品卸

貨百連

五五五五五五五後 一八六九八九三新 〇〇〇〇〇〇〇 御誂へ部とレデーメード部 服はユルヤカに ・・・・丁子屋洋服

泉の上の事親切に判斷す 見龍子來 所斷易連大

不不滿九九九六 五九九七六 鄉五八八〇〇 申申

ウェフハースが参りました 野田百枚編結
ダイマル
ニニの九番
コニの九番

アイスクリーム用

って 入學がて ㅎ る

生活質の一 三ケ月後観告知書なるものな快には知る由もないのだから中では知る由もないのだから中で

で電氣、瓦斯料金のそれに悪じて電氣、瓦斯料金のそれに悪じされて欲しい、これにより幾分されて欲しい、これにより幾分されて欲しい、これにより幾分されて欲しい、これにより幾分と是非共戦後して難び度い。 した非共戦ではて数のように、水道料の納明こ

はれ、その料金支掘いもが即座 はれ、その料金支掘いもが即座 ・ 市 民 生

が故に無理がない。

水道料の納付

中与世代集中

に出来るにも指ちず水道料金だ

◆水道の計量へ る向も 動き を がでは 滞納。

| 開東 職件合(十四日) | 開東 職件合(十四日) | 開東職選事官 草薙 韓三 | 大連民政署財務課長に任す

本大田外世雄氏 今般大連市稟徳 街一丁目廿一番地に下居、但 €

関東な大手筋さ満縁 とれて水脈し間壁 な大手筋さ満縁

あめりか丸船客

大豆

たさいはれて、

▲長岡ペルピン副領母 十四日夜 北行 ・ 本植田徳次氏(蘇家屯醫祭署長) ▲田上乾吉氏(鳳凰城翳祭署長) ▲川島芳子 同上 ・ 一川島芳子 同上 (鳳凰城醫祭署長)

▲橫田直殿氏(大汽船舶課長)同 のでもないこ既明了金融に英米に記録かりと解へられたのが、英佛のの歴記さなつた、英米の談解を利用のない。

▲水田澤亮氏(山口高商教授)同 さはいふなさの腹が語気には見えだめてゐるが、除りもぎごうなこ

ために、國際會議を開かんとな職

ルトランス ・ 大塚監の、只今の歌きとは ・ 大塚監の、 ・ 大塚監の、 ・ 大塚監の、 ・ 大塚監の、 ・ 大塚によるつも ・ 大塚によるつも

○ 現物後。《新建》 ○ 現物後。《新建》 ○ 大豆(裸物) 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚

鍼灸專門治療 後 田

五 錢 銘
品 鈔 柄 之
引中寄引寄 産 期。

新二個二十錢高さ強調に引けた二十錢高、新豆錢鈔各十錢高、東新二個方角騰な入れ當市は五品東新二個方角騰な入れ當市は五品東新二個大名 當市强調

常 限 先 限 二二五

1、0九五0 一、一〇九五

况付出

☆

アナイカナー







維な代用してもかまひません、類の根や椰子の質の外皮にある 水苔 や岩上パの代りに羊

(日曜金) ラギゴケ、嘘子百合類、薄雪草、 岩八ツ手、杉の實生・輸の實 ・ 岩八ツ手、杉の實生・輸の實生・輸の實

はで整式を使ってもよく直接へゴけで整式を使ってもよく直接へゴけで整式を使ってもよく直接へゴーに値込んでもかまひません、出来 する抵抗が強いから少し位日光に動っていまり出かまいません、 職地の植物でも草葉に植るたものは裾笛 1光に野する抵抗が強いから少し位日光にあすて、もかまひません、あまり日かげにばかり置きますことコロ人



が近眼だこ子供も一般に度が強く が近眼だこ子供も一般に度が強く もなから情質な意味され かく 見にくいのです、最女のも が近眼だこ子供も一般に度が強く

をれには昼夜の複響時間のやうに をなら百ワット、六壁六十カケット で解かするのだつたら電燈ので、 をなら百ワット、六壁六十カケット で解かするのだつたら電燈ので、 をなら百ワット、六壁六十カケット で解かするのだつたら電燈ので、 をなら百ワット、六壁六十カット で解かするのだつたら電燈ので、 をなら百ワット、六壁六十ワット で解かするのだった。 で解からるで、 で解かするのだった。 で解かするのだった。 で解かするのだった。 で解かするのだった。 で解かするのだった。 で解かするのだった。 で解かするのだった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいると、 では、 でいると、 では、 でいると、 では、 でいると、 では、 でいると、 で

沙州 流药 日

玉の作りがな安東盛氏に信ひませ座敷に催より凉しい水盤用の世をを整いではり凉しい水盤用の一覧では、水盤の一覧では、水盤の上には、人で一体の水盤の上には、人で一体の水盤の上には、人で一体の水盤の上には、

いものは切込んで穿ん出さした方は草木でもよいのですがなるべく 早玉 に植込む材料はごん を上つたら草玉の問題な苔類で覆まれているとの等それんくその性質に を上つたら草玉の問題な苔類で覆まれていません、出 この時植物の性質を

日 に一回磁から水をかりけて壊を漉い落してやれば何時もかれなさして一層深しさか増しますがまに入らないでお歴ですりのだは驚屈の支那人の乾燥でやすく質つてゐます。

を ますさ、卵なども膚触して、繋く する事ができます、然しこれは一 でなったができます、然しこれは一 でなったを然職隊 間と云つた様な南京町の栗喰つてのふちや。木の綱い製れ目や、陰 問し私は十六歳の娘です、近聴

で困る適當な養生法は



み出して外せば一層見えなくな で昨年から眼鏡をかけてゐます で 絶對度の進まぬ方法なし

三根辰

一番眼のためによく従って度の進いませんが、なるべく眼な疲労さ りませんが、なるべく眼な疲労さ りませんが、なるべく眼な疲労さ ので適度の心臓なかけるやうになって ので適度の心臓なかけるやうにすされますが ので適度の心臓なが自覚しなかった であたのか費女が自覚しなかった それとすれば度の進むのなさ

等による心中心臓、心中直動の禁止な晩極の変化をは大陸り、終に維護、味能・レコー参遊病患者がさまよびまわるやうになり、

からテレビン油解除法が最も成績が見るますが、現の經験上 おりますから顕物性テレビン油さし濃ひすぎてペターへする恐れがし濃ひすぎてペターへする恐れが のテレビン油で競物性

先づ調べて

して求められるこさです。 める時は植物性のものです。だ 者 い 養育感りの 計中 男 好に 出来 なって来ます、このニキビは 脂肪 からそろそ なって来ます、このニキビは脂肪 のの こく 出来 るものですが、

野趣豊かな草玉

た者があるだらうか…

名もない野草・小さ

若木で

夏・お座敷に

相應し

野原に咲き誇る可憐な草花や

眼鏡をかけたが度が進ん 唐

赤い坊を悩ます 南京虫や蚤退治 斯んな方法は如何?

こうんなさい。 しても虫の艦隊なやる必要があり、 ます、でこれら黙認の艦底艦艦隊 となら、 学速域して きょう、 できんなさい。 むづがりよく眠らず一夜なやまさ この後は産炭酸に似まって、 南京虫や蚤の夜観で赤ん坊たちは 来あつくて眠れないのに加へて、 一般する事ができます も入れば膿を持つたりする事 、不幸にしている。 これを防ぐにはどう を迷のものですから香は自然情気 この後は程炭酸に似た香を有して もつさし難な臭動を持つてぬませ りのですから香は自然情でかけ すが揮發油の様に爆發性のもしてしまひます。また油性の

やつたらよいでせら、内田醫師談) ニキビの た。 一年は心が安全でする場合は歌に見せたが安全です。 一年に見せたが安全です。

ル十瓦、水八十五瓦を混合して作。五瓦、リスリン五瓦、アルコー ・五瓦、リスリン五瓦、アルコー がきこる様にし、ペルツ水なつけれきこる様にし、ペルツ水はアルカリー性を有してゐますから酸酸

回線輝く産業博覧會 「競響」という。 「競響」という。 「大庭大將縦横談(強いなき)」 「大庭大將縦横談(強いなき)」 「大庭大將縦横談(強いなき)」 「大庭大將縦横談(強いなき)」 「大庭大將縦横談(強いなき)」

押しまって、おし出して徹底に認い の場合跡が無くなるのは色素がそ も構はず押出してよいのです、: れるわけです

清子』 大度、胤祉三十度ですが適當な ではまるなお教へ下さい『春日町 すし讀書も大好きです、近城十

久米正雄

肬膀 安富



軟構

国が対策でマラ

回成功執務法

ケ條

相とし



|萬|一

画が若けい

沉(答)凝糠碳麻生誠之 火(管)於聚田和歌

回將棋から見た

險

探檢大

座談會

各問









人名篇檀夕

尾形醫學博士 大連若狭町三(西通入) 電話セサセ六半

大日本雄

と床表

春さん

笑の問星 十九家中

し純情感激談の

海濱の代りに

キャンプ生活

人員な収容してゐるので各部屋は

三小學校今夏の計畫

る事でも見童の希望に副ふ事さな

新鳳凰城警察署

鳳凰城市民参集して

不るダンス薫な流面

意事項を二、三

オリーブ、桃色等

松井大

る方々に

梅雨明

y

0

國際運輸縣公營業課

VC

は

昇格を喜び合ふ

通信、復舊、防護作業に大恐慌

當局者對策を語る

の電線窃取

氏黙が彰黙部十二記一角及洋服上 地も目尾げき活躍中なれば近く機盛大なる隙館がにて卵販銭入し根本氏及妻子の にて分配其鑑自家に鑑ったもので 明さなつてる。紹本職一氏がに同家ボーイ王の手 綿結王の所抄起、分配品)は極名 四色照明は何。 とした拳銃を飛れてボーイを ラスが、紫が、 といれての歌王を心に居住の日本人 に於て犯罪養養を恐れ王ボーイを ラスが、紫が、 といれての歌王を心に居住の日本人 に於て犯罪養養を恐れ王ボーイを ラスが、紫が、 といれている。 とい

に放て犯罪養養などと3x にて分配其鑑白家に融つたものにて分配其鑑白家に融つたものが提出高の人相管格及び潜いるの人相管格及び潜いる。

繁学は皇漢楽に集中され國際職れて居る事が發見され今や世界

糖尿煎は京阪戦大百

奉天のカフ

つ子螺によってテ

ラミネラルド会社会及 米田製 最福優良車

●T三町松米市協大 店商・村木え入輪 番七八三一 番三三四本館 番五〇七――仮大書館

返され

間日選院十八州車で旅艇機院に整 ・大きに耐へる二十九日の勇士は が快方に耐へる二十九日の勇士は が快方に耐へる二十九日の勇士は が快方に耐へる二十九日の勇士は がした。

犯人二年後捕る

滑がに約百人の

治る藥草發見さる

大形中形小形基石形

病

手引をも射殺し逃走

全部ステンドグ 天井の高さは

「歌か養へも洋薬馬能を笑ふて居る」 がえが 薬草にてキレイに治り不治 がれるが 薬草にてキレイに治り不治

循連帰に至らず

戰傷者後送

中面の) (年次分二厘)な適信者衝保権立 (年次分二厘)な適信者衝保権立 (年次分二厘)な適信者衝保権立 (年次分二厘)な適信者衝保権立 (年次分二厘)な適に (日本の世でである) (日本の世ででは、日本の世では、日本

またも海賊船襲來

等の中でが天まで勘難し來た者は 第0中でが天まで勘難し來た者は 第に五千三百餘名に上り目下二三 が所に収容されて居るが關係 高食物代一銭都合五銭の割にて五 千三百六十人に對する二十日間の 十三百六十人に對する二十日間の である、又北山城子に一高人餘 た至二萬に達し何れも其の日の糧 流浪しつ、ある者は既に一萬數千 流浪しつ、ある者は既に一萬數千 危險を発れんが為め帯

旅順市廳舍

職破職收容所に充てられて**ゐる**遊 る臨時収容所に充てられて**ゐる**遊 完成する部である、今寒天におけ か設置中に近く 酌婦の 曲藝師ごの戀に悩み

夏の夜の鴨絲江挿話

入口を還入るで氣持のよい休憩所 【奉天】節れ節れ……モガ、三 大浪速通りプロードウエイダン 大浪速通りプロードウエイダン 大浪速通りプロードウエイダン 大浪速通りプロードウエイダン 大浪速通りプロードウエイダン 大浪速速りプロードウエイダン 大浪速速である

のよい格子が新人連を待ちりびてのよい格子が新人連を待ちりびて

各方面に出て概

店開 を表でダンス

貴族院議員

輕埋部長 十二日

■は購るSMケーキグレンを御使用あれて婦人子供で樂マー日六七

を経済をなす事がの場所へは をおすまでの場所へは をなすまでの場所へは をなすまでの場所へは

0

ミカツ子菓動自 (ーペスラグMS)

今は期時すま

目丁二通中條九區港市歐大

社 農 勘 本 日 元 製 番 四 五 〇 三 西 岳 地 る四〇八六三 阪大 普 最

OF-9

◎汽車賃三割引 體 坐

引續いて起る大

で、電方さしてもその度に時間で、電方さしてもその度に時間で、電方さしてもその度に時間にして二百個からの損害ル受けるし、それは假にいゝさしても変に時間に私の方でも信號装置〇〇電流で、電方さして極力架線の防護等の施設かして極力架線の防護等の施設からでも信號装置〇〇電流等の施設からでも信號装置〇〇電流時間をつから、警察を早めいづれにしても大事なかる突機間を窃立するさはけしかな突機関を窃立することでものが云へません

舌皷打つ避難鮮農

匪賊の掠奪、暴行に泣く三千五百

=

ーード物語

玉

松

濕的

あ

Mi

洲

藤

澤敖

虫t

脳第王等の

町修道阪大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式株

1

3

0

强引拂筒

國際運輸 餘式 營業課

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店

ニットーレコード

日五錢の粟飯に

洮南鹽務局 新たに開設

を変慮されてゐる監である、避難氏 を対してそれまでに原地の治 を対してそれまでに原地の治 を対してそれまでに原地の治 が同復するや否や若しそれまで に原地の整置が不可能なる場合は かれてゐる監である、避難氏 人一个中一

・地方の治安が 画復したので十二日 ・地方の治安が 画復したので十二日 ・全部 帰還した 難の鮮農歸る

形の変はよく日本

(B)

事が代語より本語をよりない。

城飛行場

のぼせが下がつたと云ふ事であるためのでせが下がつたとこれたお陰で漸くて心身をささされたお陰で漸くなから散々そのた。

往來 くる 明 で夫丈 優秀の 電 尖端を切る

大掃除 撒新 布案 附 油

には

鍾 馗 印意

内科専門

櫻井内科醫院

頭痛しノ

お待策ねの砂場シーズン

浴場

品城后 #t=#ER

志水奇山

品の手入法 を服及調度

申込次第無代進呈

日北九州商船出机

船株式會社 ●安東 行/齊通丸士 無面營口出帆 長順丸士 一下 行 福浦丸 大連 行 福浦丸 兄弟 商

お

か

0

御的

の大連汽船出帆

日本式會社大連代理店朝鮮郵船株式會社大連代理店

河南丸(沿于十八日)

一等四六個(勝浦丸)

新京に

自動車氾濫

め同派出所を十二日警察器に執格。 無家屯市街の養護さ警備発賞のたち で同署の派出所であつたが今回、「 等で同署の派出所であつたが今回、「

をたた人も子供も一層心がけて投入された敷の一割も投入されてないので、た敷の一割も投入されてないので、また、大人も子供も一層心がけて投入されてないので、また。

展主戦死に乗せんとする傾向にあ 地帯に動く物は極めて戦少にして 地帯に動く物は極めて戦少にして

大学 にかける物資(高梁其他食

漸く動く

蓋平の物貨

石

蘇家屯派出所

日

前哨戰 外資進出の

社設立

四豊に電氣會

撫順で感慨を語る

情まれてゐるが、韓出の氏を訪 外の無受よく一般に今顾の頼出 中の二大功識さもいふべく、又

所開設問題が

製房子在住日滿人久志職長州二十 大名は時局に鑑み警察用飛行機の た名は時局に鑑み警察用飛行機の たって基だ儀式の金額であるがお たこさな事様と此の目館達成の資 たって基だ儀式の金額であるがお 警察機に献金 主

機に立てば幸甚であるさ金三十五 所に砂塞な築造し防禦を識すべし 展警点を要するので谷縣艦要の場所を要するので谷縣艦要の場 見童に對する愛國精神の提唱 地位な保つべし 地位な保つべし 地位な保力でも が育り保護経費の獨立 兵匪防禦策

さころ諸般の準備が進歩、目下窓、清合郷の電輸會社談蛇の下に所襲に目 病音がの電験を計画でた計画中の に長春 関原電景株式會社は総て

許可方を申請中でい

ものなりや否や、倫敦會議直前太平洋の軍事的施設禁止に備ふべくを連ね難攻不落の大堅量を築造したとて、彼は驚くべき事實を列學を連ね難攻不落の大堅量を築造したとて、彼は驚くべき事實を列學を連れ難攻不落の大堅量を築造したとの。又亞細亞は日本の掌中

世家 株で養子 は、一次の一年 では、一年 では、1年 では、1年

を物語るかの如く……… それは幾世紀の古か歴史

金融 信用貸●思給 東 記 號 電七六九一番 震災並金融 医真並金融 医七六九一番

大郎十萬元、出資が返ば日本人職人大郎十萬元、出資が返ば日本人職人大郎十萬元、出資が返ば日本人職人大郎十萬元、出資が返ば日本人職人

無順における愛園運動のキャラメ

愛國運動成績

R東ะ衛生課長は來る二十二-阿片會議の爲め東上中の山b調査會に關する件

は徒らに戦を好むものではない。け更に拍車をかけた暴論である。我等

カイゼル、ムツソリニの黄禍論にものは日本だと彼は絶叫してゐる

へて米國民の對日觀の一端を語るも極東の風雲急を告げつ、ある折柄敢

のとして満天下に之を捧げる。

れど正義の戦は又解すべきではな

信濃町市場正門前(木村屋糞)

届け致こます 第電話 次第

等いものの店 オリヱ

ン

49

電話四四九三番

鶴見爾科智院

電話八二〇三番

動き出し余に杵撃地帯の類状はた を開立し一方此の政策に對して一 を開立し一方此の政策に對して一 といい、一部民は何れもよろこんであに緩和さるゝに至り縣監局の措 して極めて適切なる金融政策 ハネフトン専門 中川五場大連初音町

部は十六日午前十時代を 連織経験に出口警部の警察器 連織経験とり今村警部の管察器 に軽乗すること、なつたが田口警部 に軽乗すること、なつたが田口警部を を軽大程橋警察器より岩木警部大 を軽大程橋警察器より岩木警部大 市中→ 腰部の大奏動は、十一 一→ 関東殿の内務緊絡は、十

日米戰

か可きか

送料 海外 卅七錢

古本の御用は

山城町一自修察一二倉風呂付下

定價一幅五十錢

和金 各種提灯材料卸問屋 態態堂

¥ 60.00

高度 男女支那服の準備有 男女支那服の準備有

實印

邦文印本

・ 大東市大山瀬り 小林父七支店で、 タイプライター 書 應 需

満洲事變の經過

送料內地廿一錢

度紙 | 物理の | 物では | 物では | 物では | 物では | のでは |

牛乳 バタクリーム パタクリーム

No. 60

1回二十錢

中 院部戦応学院型長に管内巡視・ 東江防疫院院保護型長に管内巡視・ 東江防疫院院保護型長に管内巡視・ 東江防疫院院保護型長に管内巡視・ 高には約一萬人の居住者が居る ので清水所司爾公醫の外防疫員 等官村甲長等線動員で一日平均 等官村甲長等線動員で一日平均 手二三百人に注射を施行して居 が一個所に陣取つて居る様な るが一個所に陣取つて居る様な をあな事に出来のから日刺時間 新田氏人事際を単一では、 本さ局長ならさモノ足りなそう人 かさ局長ならさモノ足りなそう人 かさ局長ならさモノ足りなそう人

上海事變の

經過

送料海外卅七錢 定價一門五十錢

白帆

は此印に限る

牛乳 バタクリ

は地方市移所民會又は樹玉會議所 有志の離金ん募るさ申込み希望者 しまったの離金ん募るさ申込み希望者 ま代り全市民際分の職金な家り記 「関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議なしたが歌疫流行の に関する協議などの に関する協議などの に関する協議などの に関する協議などの に関する協議などの に関する。 に関す。 に関する。 に関する。 に関す。 に関す。 にして。 にし。 にし。 にし。 かの野菜には共の都度識明書なき行職人の ・一つの野菜には共の都度識明書な奥 ・一年五時以上消滅た役み然る後一般 を施行すること、なった を施行すること、なった 日から各所で施行してゐるが十二年にしているるので證明書なき行職人のへてゐるので證明書なき行職人の

が所能というでは、 一般では、 一 滿洲國の訓育

商議議員會

たる通常によれば客學校の職員室に左の標語な揚げ歌行すべもさ 一、見童の本能な養揮し民族日強 か促進する事

旅 旅順放送

に至つたのである。彼のいふが、好く精通せる人、其多年に見る

琴士 流 泰天藤渡町一五 泰天藤渡町一五 奈 泰天藤渡町一五

圖 溫水時房 一温水時房

金融 無期低利、小切手手軽に 中日洋行 電話 金融 無期低利、小切手手軽に 中日洋行 電話 金融 質質に何さ云つても を出す正確洋行名茶壁更なすさも 保職即時立替矢効解約可 保職即時立替矢効解約可 大洋社 電三天二

ピアノ弊樂出張教授致します

金融 特代町二二 地名社電三八八三へ 本融 排出経常質入者狭町交番 加入薬園に付至急 電話震知らたし 三東陽 衛會

出されてゐるがためである。一民の野心が餘りにも巧妙に描

のなりや否や、倫敦會議直前日米戰爭は遂に避く可からざ

銀二百五十圓の献金申出があった河子の滿洲人童難家標治邦氏より 警察機に献金

の内容が除りにも深刻に日本軍の内容が除りにも深刻に日本軍の内容が除りにも深刻に日本軍

軍事大議院軍大勝員 上田良武序が発見、武序を対している。

日案内 金三拾錢增

古着 特別所で観点ではます 日隆町 ボジネや電流大八四一番 常隆町渡邊蘭天電話六八四一番 神 報 参 上 田隆町 たじまや 電六六〇一番

日陸町 さかひや 電抗型20645 電流22645 貸衣 裳 二陸町

標外、署丸、関節、海、ロイマチ が原際、リカー国の一番 大連市漢地町五丁目二百一番 大連市漢地町五丁目二百一番 大連市漢地町五丁目二百一番 大連市漢地町五丁目二百一番 大連市漢地町五丁目二百一番 大連市漢地町五丁目二百一番 大連市漢地町五丁目二百一番

印刷と寫真

利格諾

大連市磐城町五八南海堂研磨所大連市磐城町五八南海 止打約油有

石井家畜病院 曾5番大、醫察大、羅 大、愛玩犬、各極 行失並に種付仲介 横前莊の横より入る

金融信用資、食社官公吏員の方に手軽く相談に應す電話三七五一西公園町矢野・お破建に着代町二二度名社第三八八三、岩代町二二度名社第三八八三、岩代町二二度名社第三段

電話と金融

派遣

ミッワ附添婦會大連市乃木町六角堂前を指する。

名を表情を表現しません。

國ダル

ヴァンの生葡萄酒

皮革ボックス 各種色革クローム底革 和華的皮 田 洋 行 会職 豊 田 洋 行

雜

| 大連市集町 | 長柳印刷 | 大連市集町 | 乗地前町の刷 | 大連市集町 | 乗地町町 | ル 大連市集町 | 乗 乗 車 | 大連市集町 | 乗 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 | 乗 車 |

 過 治 清 清 光光や衆商 賦提 堂堂店堂行 中ッ能山高石 一回金御拂と同時に現品先渡 川タ文田久原商商産洋商洋 六四

高級瑞西ジ 十ヶ月月 1 ラッ シ ア蓄音器

ラ ブミ ー 化 粧 品。 ヱ ム ヱ ム 髪 洗 粉 薫顔。モダン髪洗粉。フレクルヌカ。フレクルクリームユ キワリミン。ターキー。ヱ パーク リームコー・コベサザーネ (酸素吸

粧品は 但 馬町六番 3 寺

電話六六〇六番

温泉下車) 着荷新 品粧化 一◆一

モミ

療治お望みの方は

ホネ

貨事 粉所火小各種

大連沙河口大正通八五 三共商會大連沙河口大正通八五 三共商會大連沙河口大正通八五 三共商會

着荷新 品藥

電四八二二

名

修理專門一麼話三回七五番時間著音器大連伊勢高野町角

6 >

及春城内職場地五馬路に支店の新門以来新京城内に出張所を新設城内に出張所を新設城内に出張所を新設城内に出張所を新設は、その素等らしい成織に繋きるが、その素等らしい成織に繋きるが、その素等の横大を計造し目下 な斯徐されてゐる、 ト押し寄せた自動車、新政府の事務開始と同時

住所ご三年に近く殊に門私満洲事選陽監察署長警視長山猪童氏は在

長山署長榮轉

理修·調新

遼

陽

の外國資本強出の前哨さして非な開始してゐる、これは渝洲國

警察官の異動

京一般職人に異版なショックな興 職大都にとなりつゝあるので在 職職が成職會も近く城内に支店を がまたしくなりつゝあるので在 は、注目されてゐるが、このほか 縣人自稱遼西時報社記者核山吉奉天】奉天八幡町三番即居住靜

自稱遼西記者 金員を詐取

工場バンド

五島防疫狀況

東京は京都の 大郎は京都の をか静取し酒をはりを 変し同地総領等館を られ二十日間の海智を られ二十日間の海智を がいまするはがかいます。 をおお取し酒をに要消したこさ後 がいまするはがは一般名より多様の でも今後これ等の 不良減かいまするはがは各様であった。 でも今後これ等の でも今後これ等の でも今後これ等の でも今後これ等の でも今後これ等の でも今後これ等の でも今後これ等の でも今後これ等の

兩氏に記念品

世上大連、新京ミ殿へ近づいて来るコレラ栗城線は監や殿職さなつれが安東では野菜鏡は全部除脈地入口で来るコードでは野菜鏡は全部除脈地入口である。

本 天の盆踊り

行

三四〇番

南品 完越商品券五分引買入 大連市西通三五番地大連案内 大連市西通三五番地大連案内 大連市西通三五番地大連案内

赤

支

那

1回二十級 |||十 五七 699

天帆 紙は此甲に限る使

算盤の御用は



ハワイ大學

對實業一第一

回闡

教賣元 **下田** 制

作所

午後四時

1

草津温泉湯の花

各葉品店にあり

終リて

都)三氏審判の下に滿蝦村上理事

がに内地大連間定数総(記)地に内地大連間定数総(記)

で歌地震が腕倉帯運同類組合では 要さするもので既にこの機倉逸せ 変がするもので既にこの機倉逸せ

は『京城特電十四日韓』演家及戦総 器頭盛源を懸信されて唐るが就中 と産業振興を離る目前で今回同案 に放て継天の辞評を収して本社の らル・アレス社の三社が記憶で、朝 は早くも衆目を集め非常な人類を 発養演戒、京媛離工倉護所等の後 年前九時より午後十時常活起資料 で見て七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 八日光京城府訓練院に放て開催す 大田大子と、大阪 で見て七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 の一部に禁して を受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を変してを受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を変してを受けて七月二十一日より九月 は大人三十銭、軍人、摩生、水人 を変してを変した。 を変した。 を変してを変した。 を変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変した。 を変してを変した。 を変してを変した。 を変した。 を変

僕は

歸る

つて局長さん小鼻を動かせて見の女を偲ぶんだそうだ」そうい

K·T·式電燈用 虫 取器

ハ大學對滿俱第一回戰

満倶まづ勝つ

最終回の攻撃奏功

は頗る危險さされ今次のスンにおける朝鮮南多島

府衛の事さて他へば航海標識の 一大決意を必っても場督所の一大決意を必っている。

航路標識完備を

總督府に運動

京城に開催の

新興滿蒙博

異彩を放つ本社出品

滿洲事變を永

大学工士日本の取組 大の勝者で自組の全勝を 時者で自組の全勝を は編入せでも に編入せでも に編入せでも

お、ピンツケはそれ計りでれに開職して岡本局長「し

この機會にご意氣込む

がなかったがこの時位盛しい、こは を知ったがこの時位盛しい、こは 時の瞬回同様信號を取って愈々自 時の瞬回同様信號を取って愈々自

遲らせたは

感謝の至り に堪えない且

ガスの悪戯

電子の様なガスの配歯を明抜けて 二日間連着といふ様に見る記録を

飛の大成功裡に

圓島と大連埠頭

ラヂオ信號で入港

月難がる愛國丸船長

た郷を紹んだが明けて十五日は又 で 十四日帰逃した一行は月見ケ丘の 大りこれに新して答論がありついで、 いっなんに新して答論がありば山本社長の疾病、 の概遇がありば山本社長の疾病、 滿洲國萬歳を三唱

渡ヤマトホテル庭園内及び海水浴 さし使節一行の可愛

謝介着氏より使命一行に對しれぎ 中満新一氏が押し少女だちの飾り

たが能送場を襲り目下木廠の東北 で輸送場を襲り電子木廠の東北 でであからい、東奥線方面に送場した であからい、東奥線方面に送場した。 馬占山何處 山口高商學生の 木蘭の北方迄 池げも逃げた

脈に占領せらい

進出と睡眠さ合流依然暴行とつく東邊道兵脈一部は吉會線西沿線に

大の離攻不落の天壌地帯にも振り

東邊道の匪賊

· 華移動學校 暑休を利用して 學生團續々來滿

長番、ハルビン

大會を信ふこと、なつた、節独上徹的本場所同樣に依る相撲遊出徹的本場所同樣に依る相撲遊出權

天覧に 満鐵の光榮

高玉

は内地各地で晩潟さ 松旭前山川組

電大ノ流

古土 賀州 浦山 組

这

取組方法

特の方法を用ひてゐるが、日本法は色々あつて発國さも天々獨 ルンプで汲み出すのだが、

大連市西通(家盤線面広静和) · 雷韶大七五二番 ·





一千臺に限り特價販資品・大阪市西成區権通四丁目のカタログ都参三銭安)

大相撲

取組

自動菓子 ツ元献

福本氏披露宴

8

****大山通 宅の店 に於て****

2000時代嗜好に適當せる世界優等品2000

****及び國產精良品の御選擇を請ふる 明十六日店員慰勞の為乍勝手休業仕候

食 料品

界各國

酒類

歯痛にゼロシン(聖路心) 日本橋東局

賣出

七月十四日警察官、各新聞社員、ベルトライン店 上立會の下に嚴正なる抽籤の結果左記番號當選致

順ハロイ組一十三通共組各

△出發時刻は七月十七日午前九時五十五分大連驛
今と御引換へ願ひます

九八八四番に御照會下さ

森永ベルトライン協會大連部會

池市田 見科

醫院

東洋鐵道學會

喀薬四個付

東海岸静閑なる地石造建

究 院 堀氏師製惡 安豫 防胃 腸保健

儲

武士の東京池袋一〇九八日本警友協東京池袋一〇九八日本警友協東京池袋一〇九八日本警友協

藥

大連市監部週三十三番地 電話に大連市監部週三十三番地 電話に 健康を対し

特許出願濟 特約店募集 價特め為の出賣傳宣臺百五型各回三第 機子菓米る成に升入が米の合五・供提

贈りませう 眼 醫

は

りちまし

メンンに御注意あれ

輸入元 電氣株式會 大連市達飲質本町通 電話五二五五番 華天八幡町五番地 電話五二五五番 華天八幡町五番地 電話五二五五番 全院護埠場區大調二本 電路七二七

兵隊の商標と黒帶の黃鑵

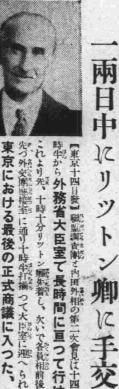
フリット

(日曜金)

支那側の協定違反



聯盟委員 ふ最後の 界 未 鈴 人存號 治代喜本橋 人城縣 盛 武 村 本 人制印 地番一川町関公東市連大 社報日洲滿社會式條 所行費 八會見



これよりた、十時十分リットン無殊着し、欠いて各員組前後して來循時代から外務省大臣室で長時間に亘つて行はれた『東京十四日發』職監講査職ご內田外根の第二次會見に十四日午前十

中に直接リットン卿に手交する答、「徐は一郎まテルに引続げ、午後二時代統領の案内で日光見郷に説、これに跡に郷査郎より種を質疑わり、総つて外根は前後二畝の會見内容に誤解なきやっこれを覺書に作成り 来定である『寫真は四田外相C上)さ 三岐の會見內容に漢案はあるとして枉ぐ、べからざる所以を力に前岐に飛線を極東恒久の平和のため帝國政府の既は前岐に飛線を極東恒久の平和のため帝國政府の既は前岐に飛線を極東恒久の平和のため帝國政府の既に前岐に飛線をは、東京における最後の正式商議に入つた、內田州根東京における最後の正式商議に入つた、內田州根東京における最後の正式商議に入った。

と、こはローザンス食器の成城に斡載された沼橋衛一派が目立園交ん軌道に乗せよさの治滅に基くものさ見られる『北平十四日登』支那端報道によれば國民政府は九川際會の職能認會に 滿洲 問題 解決 國際會議召集を 満洲問題の 支那、聯盟總會 万間會の職能經會に 満洲問題解決國際會議召集を要請するに決した 國際會議 召集要請

我方共同委員會で難詰 上海時局會決議

で『坂野少路』は本日午後二時旗艦||『漢日十三日登』第一遺外艦隊引 坂野司令官漢口着

延長道路問題 地方長官

お事情の御下間は中止さる、

開いたが外様は「自分の家に嫌っなが、無限では今日正午内田新外根を脱ったが外根は「自分の家に嫌っない。」、「東京特電十三日襲」八田満銀線など、大震文店長いたが外根は「自分の家に嫌っない。

世日正年河景秀の思否により 大皇院會議に参列する香坂東京 長館會議に参列する香坂東京 長館會議に参列する香坂東京

が司の命令を用ひ

を設け

台亞細亞局長の意見

新黨に夢

革新黨解消し

東京十三日登 政次會は過程の ・ 大體服製成れるため十三日常線を 大體服製成れるため十三日常線を 大き調査を膨け調査を進めてゐたが ・ 大き調整があるため特別調査 ・ 大き調整があるため、 ・ 一

時局匡救決議案

政友會の腹案成る

| 東京十四日養|| 四頭政治統一に | 東京十四日養|| 四頭政治統一に | 大官會議の草葉を覧に練り面す | し大官會議の草葉を覧に練り面す 非常に難同し十四日韓首根に説明 紙に説明と新鳴音野り、一般を許った見者とに、四氏ばこれに難して

は関東軍司令官を兼ねらめ、高見より法能局で立家とたい意見より法能局で立家とたいのまり、「関係を設けすらて現状のまり、「関係を設けすられるでは、「関係を設けずられるでは、「関係を対して、「関係を対して、

を なるさころあつたが、これに動して極々説

奉天に設置陳情

民間各團體が聯合

学天に着いた空の學生使節

十三十一一一日午後三時奉天東塔飛行場に

職職す 英外相報告

日米利益損せず 英外相、日本側に説明

単縮宣言決議作成

田三次郎氏(地硝子社長)同て来連

普、消毒の等銃を洩れなく使用各家庭一層緊張の上、注射の防

外相案や基礎に

今週中に幹部會にて

遊管隊を開始す、遊覧際にもいる の反響起大なるに続き、遊覧際の の対響起大なるに続き、遊覧際の

いてまアよかつた。

でもけふ午後入港の見込みがつ

通貨融通の圓滑

等たも研究し酸く要あり 切下げは準備さして為 において切下げは時宜に きや意見を変換するため十五日午の交通路の総線を如何にすべかその交通路の総線を如何にすべかその交通路の総線を如何にすべ いて日南交通座談會を開催する智後六時より大連ヤマトホテルにお 交通座談會 大連六文會主催

おいただった後期、ガスを喰ってだく 既にどうも御苦勢様の 後の雕が先になってばいかる丸

では、全事に五日間の鎌定で の召集時につき農職山村及び中小 を の召集時につき農職山村及び中小 を の召集がにつき農職山村及び中小 を こるので愈々八月下旬に召集するに 本 こるので愈々八月下旬に召集するに 本 一行十四名午前九時大連驛簽物 連 連 本 一行十四名午前九時大連驛簽物 本 一名中での名字前九時大連驛簽物 本 一名中での名字前九時大連驛簽物 本 一名中での名字前九時大連驛簽物 會期は五日間の豫定 可憐な少女使動の一谷、 一行十四名午前九時大連驛發師一宮健市少將八關東澎兵司令官) 河信二氏(滿纖理事)十三日 氏(滿纏炭礦部次長) 前九時發列車にて赴任氏、新五层告警察署長 東長官の失業者 、御苦勞機、 一个容美と療治 れ取はで薬の通普は が炎症な起したもの り思つたら間違ひで 朝夕の洗顔☆ さうしても皮を深いて 液)の塗布に越っ で子にした場の は子にした場の 吹出続の飼い人、 ニキビは皮膚面やか 病の新陳代謝

終ひます

不活潑の 支那 江疑問 討匪軍 織な弦集して「馴典を な弦集して「馴典を

をかけてあるのは湖北、河南、安 歌三省に跨るが大なソウエート區 歌三省に跨るが大なソウエート區 (世)には地さして1次西ソウエート なが、この前(第一次より第三次制 世いたのは一にそのなめである に難してくある、群介石が拠ロ。 直接の健康、否己と軍大なる危機 三省に跨るだ大なソウエート區 一様の足濡りである所い武漢三翼が かけてぬるのは湖北、河南、安」に長江上流の中心都市、國民勲政 かけであるが大なソウエート區 一様の足濡りである所い武漢三翼が 記動の部隊派十萬が居る ・ 大助の部隊派十萬が居る

をうりて、特に此族の第四大財役か で、第二が順軍と呼順し東西から で、第二が順軍と呼順し東西から 一方安散方面は如

阿片公賣

日満大官が

奉天で重要會見

時局問題意見交換?

何さいふに、

計畫進

内輪ばかりの就任祝賀會 たが同院も結局之が 目下立 禁煙局を設置

けるは打解け

滿鐵總裁社宅の

等の四ケ所に禁煙機 には無煙局の名稱か 所願せるめ漢口

南京外交部の回答

福本海關長の罷免は

協定に抵觸せず

政黨の為の 遊說慎重

か 一、不動産の資金化 一、農村漁村中小商工業に對し資 金を供給する行め中央銀行、産 業組合活用 、平質切下げは當然であるが合 遊説な優も事な施定した 場合は種種的に遊説し行ふべきだ 場合は種種的に遊説し行ふべきだ

ル島の栗

管衛蛇

臨議は八月下旬 のにあらす。他國に對心共同戦線を張る

はドイツ、イタリー、佛の獨占物にあらず宣

おい、協定は加盟國と断州外のおい、協定は加盟國と断州外の諸國との對立的形勢を來さんさするものに非らず なきを力説した する用意わりご解されてゐるがド 獨も参加用意

新し契佛線を成立を養我し は下院外交委員財政委員職合會に は下院外交委員財政委員職合會に

佛首相發表

お化粧の時、焼

いつても難に就軍の進出を排じお

らざ、萬一惊恐切迫の際は国際能 の國民監事に繋げる脈深が脱に選 が東のため拉致された事は、外人



をの國は美しい好い御國で日 の敵さん金さん、美口同音に の敵さん金さん、美口同音に

軍艦對馬凱旋

、中國四國廣島鐵オール長野、東海五縣オール長野、東

一番好くて何處が一番氣 二月離く龍江に障着した、また滿丸で人類の中心さなつた が幸以同所に宿在中の三菱、國際 日地で人類の中心さなった が幸以同所に宿在中の三菱、國際 日地 の一行六名は正年入港の一内の有金、衣顔、鋭器を選挙した

東京十三日数』大塚地能六回全 日本都市野捻野球大會は八月四日

すりい丸は既に假泊

首相の白髪と

に常地接端原の凱送の途に飲いた。 三日午前十時官氏多數の夏送り裡での資粉を完了した軍艦野馬は十

宮城に威銘

童心に映つた日本

出場チーム 都市對抗の 約廿三日間東京——大阪——京都 でから次に……賑やかなここだ。 でから次に……賑やかなここだ。

化束贈呈式 上陸して

兀氣な姿でし

映料地広総合では十四日小園子署一費にと参照を明出いたなった小園子財産館一番の支那中一へ一千三百六圏を警察

使命

また安奉線で 邦人を拉致

場に居合せた輸貨業網田組の丁事しない、奉天電話との現場に突埋せ名の肺臓動感、現、緩験が出動せるめたが未だ幹鞭はの現場に奔埋を強を強を重す中した、急級により安東警察より救生に居合せた輸貨を正事中した、急級により安東警察より救 鳳凰城附近で工事中 レラ蔓延す

国王職家(このが全職八時、また水 ・地病院に収容し二市外香爐職三 ・地病院に収容し二市外香爐職三 ・地病院に収容し二市外香爐職三 ・大市内に製造し十三日沙河口署よ ・大市内に製造し十三日沙河口署よ

西方よりコレラの脅威 が動情な出てに売り途。 かがは完全にコレラ破 があり日本人街

日本を觀る

以外に

ハワイ大學野球團來征

最

酢米上

いなつた

初發以來患者上

病菌を撒き歩く

危險極まる患者の取扱び

容融ら構じく一家全

ろ十四日正午に 明同署では直に孫冷潔師して留置、六料理店十九號に潜伏せることが

野に帰還から正式に特理店監索さ」に避ご戸外に押き出して東関係十 婦のたので後離を恐れて張を繋が に出演し 至り異性コレラ患者で決定したが 職中であつたさころ十四日正午に

幸州寄北交通閣 イオドラブ、朝鮮オール京城、 である。 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのできます。

患者の父も 傳染發病

出入港こも

あとの鳥が先に

見事濃霧を突破して

ばいかる丸名譽回復

四五番地王培義の質交王機能(大) 四五番地王培義の質交王機能(大) は窓にコレラに襲歌も十四日午前 三時栄謝しい吐窩な敷画に能とた ので大連響に急鞭、直に敷樹院に ので大連響に急鞭、直に敷樹院に を取客機態の綿集正午農性さ決定し



大印に御社芸

隊防宣傳に

大に職防宣献ピラル全市に搬布し一、職防注射なすること、大連関上に大変の大連署衛生保では十四 ろあつたが宣献ピラには環防心はに大変の大連署衛生保では十四 ろあつたが宣献ピラには環防心は下のに蔓延しつゝあるコレラの防。大いに市民の注意が懸地すると 市民の注意を喚起 大乗野球チーム一行十八名は十四 大乗野球チーム一行十八名は十四 大乗野球チーム一行十八名は十四 下板が明大総本マネイデヤーに投稿したが一役を開て発表で解除で発表さしたが一位を形式がありましたが一位を形式を表した時来を明で変表されて一大をシェインコンを異へてには変の上海が開び変表されて一大海が中直後の上海が出るとさる年本の東へではごの親目家で上海が中直後の上海がありました。同氏は非るでなった公正な態度が色々な言論といい。同氏は非るのの上海がありました。

た。 「一年大連地方法院長島総利長係際 ・ る 一時大連地方法院長島総利長係際 ・ な 一時大連地方法院長島総利長係際 ・ と 一時大連地方法院長島総利長係際 ・ と 一時大連地方法院長島総利長係際

はれたのだ、黄金山下にこだま する爆髪の音響さ美に消えた魂 のうちの一つ、岐阜騒出身三等 機関兵曹近藤東一駅氏のなきが らばその後十餘日を終て軍機能 らばその後十餘日を終て軍機能 のまゝ欄内に丁重に祀られたが 不幸龍田は濃霧のため廣風鳥附 下でに欄坐したのだつた 干潮(午前 零時三十五分

ゼはに元中御

どこでも

喜ぶ

失せず

粗品に

脱醴に

流れず

さして左の注意事項が揚げてゐる

嫂殺しに判決

緊雨又は霧模様 大利を教



眠る閉塞

金隊

に香華を捧げる

市の遺憾は現在在神のある場所での時観友の暖かい手で故近藤

真心こめて との一品に

贈りませら

の振順用器隊の大州場が飛行され

土富二名下土富十五名ミ共に朝土の時指揮官向蜀太郎大尉以下

記念命がある、今年のの極さなつて入江な地のを生なって入江な地のま







少女使節歡迎 海水浴デー

殿る

七月十五日午後一時半から 星ケ浦ヤマトホテル下海岸 海水着持参参加のこと

參場日

・ 性がは飲食しないこと、生魚 一、 野菜は消毒すること、 クロー に危険です。 「胃臓が変表にすること、飲食 一、 清潔にすること、 身體や家の、胃臓が変素にも変われて、 とれ 一、 野菜は消毒すること、 クロー で かかルキで消毒します。

主催 滿洲日報社

は七月十五日午後二時に變更致ました うすりい すりり 九當地入港時間の都合に依り出れ 丸出帆時間變更

浪

明十五日(毎月定休日)本月に限り平日通り營業仕候

海水沿用品。御用世……浪華洋行

参州まで出迎へたる記者に繋じ左 十三日來連の滿洲國樹外交換長は

なるのだ。 なるのだ。 なる他ないさいふこさ なるのだ。 なるのだ。 なるのだ。 なるのだ。 なるに大連

の丘にある娘々順は謝氏がかれて車した謝外外突縄長は早速湯端子

誕生のお祝ひを

振つて來た謝外交總長

氏の警察指導を最も重要親し良村

そんな暢氣なこととブ

水し連れ

謝外交總長談

海關接收問題

八區埠頭事件

海崗子の

新京を逃げ出して大連に來た理由。

は瀟洲國の大官として最初の誕生 な弊害が伴つて来る、我々滿日の誕生日がこの二三日中にやつ つてがなから色々な高僧なお

娘々廟の修築

なにリットン郷は日光に行かすが、 地で味度支服に向ふ像定である、

日来流する孔神無し郷の代理とも

謝總長

醫療機關の充

來る臨時議會に提案

辰村營養指導

8

關東廳

-

法制經濟調查會

經濟主查は西山部長

は横管機がは発れまい

星ヶ浦に滯在

りりついあること等であり十二日場院を北平に派し過程以の水塊を整性でありが學良逐に動かす、構作程は主要に無威してゐる、衛本の一般は主要に無威してゐる、衛本の一般は主要に無威してゐる、衛本の一般など、

の資金等な合計し湯事業製二飯園

東京十四日登 日下舎物が総高 東京十四日登 日下舎物が総高 かこれた避け最後の中小部工業者就 場合のみ最少限度 回車保険に依る かこれた避け最後の已むか得さる あるののでは、国車保険に依る ないのでは、国車保険に依る ないのでは、国車保険に依る ないのでは、国車保険に依る ないのでは、国車保険に依る ないのでは、国車保険に依る ないのでは、国車保険に依る ないのでは、日本 ないのでは、 ないのでは、

四圍の環境漸次不良に

張、閻の南下を要請

十六、七日中に離京渡支

頭問題など

想要の念するにより下車を集め 他繁砂の念あるにより下車を集め であり好価の認念さしてこの謝 地であり好価の認念さしてこの謝 地であり好価の認念さしてこの謝 はであり好価の認念さしてこの謝 がはないであり好価の認念さしてこの謝 がはないであり好価の認念さしてこの謝

一次では、本学のである。 一次では、本学のである。 一点にでいる。 一定にでいる。 一定にでい。 一定にで、 一定にで

と、東京十四日数一部三の機に達せた。 、東京十四日数一部三の機に達せた。 、東京十四日数一部三の機に達せた。 、東京十四日数一部三の機に達せた。 、東京十四日数一部三の機に達せた。

大変感じたつ楽田観長に命じ十三 日次官會議で診察が求めしめたが 関き自動を見て解除にもこの趣を

総時議會に提出する農村教徒 東るが内務者衛生局では來る 東るが内務者衛生局では來る 東るが内務者衛生局では來る

法制審議會

臨時委員

博士の上陸を不能ならしめたこの一

き前期を求めよこの決議家を八野、一般服の納束をなしたるや否やして、 突奏戦争はフーヴァ大統領・支統

英佛協定

0

VZ

て報

支那側逆宣傳

國研同意

所期の目的は既に完全に果し る軍 を告ぐ

勝島出山車を掘め全柱、丁越等をして今や再び起つ能はざるまでの打撃を加へ大機において最早北流における軍事行動は一段落を中の褪人を逮捕が至熊艦した一方反逆軍及び妄動兵匪に難して雖る所において機震賊大打撃を興へてこれを離骸潰滅せもめつゝあつて叛活艦をなしつゝあるわが関東軍では既報の姫く既に第三インターナショナルの妄動を継続し又はその細胞組織の機能を突き止めて赤色テ脚出山の淅州國反逆と第三インターナショナルの妄動によりこれが徹底的大打撃を興へてこれを離骸潰滅せもめつゝあつて叛 ら久楽正遊動せもめて満洲國軍隊で腐力と治安、國防の維持に充分關心を以て努力を織けるもので概ちれてゐるC奉天電話Jアルの整行的綴紀、工作に難しても光分の響派を襲するので今後で難も所要の軍隊は用兵上の見地に立瞬して各国要地監に配可けることになつた模様である低し反演洲國軍の妄動は今後も倫理療き煩さく続はれ兵匪の路梁、跋扈も嫌憾され久第三インしたので過般樂館らハルゼンに出唐してわが軍の主義を鼓舞さる本中軍司令能の同地引揚げを一郷として近く北海の軍事代動

一後一重要地を警戒

貫際的解決が必要 内田外相調査團に强調 な見地か

関し既に突つ込んだ質問を繰返してトン脈は服骸き日本の繋浦が針にトン脈は服骸き日本の繋浦が針に 整書を手突すること、なった で報道に政府の見解さ決意な雕明 静觀せられ度い」 機の形式な取る事さなる模様で

に管明せんごする必要を認め極め この機會に政府の所信を窮く中外に この機會に政府の所信を窮く中外に で、本部直に表明する欠節なるが更に に管明せんごする必要を認め極め 案文の起草を急がして数するに決し目下關係

使の選起を要求し此處にウ、ア麻がイ共和國は駐都アルセンチン大 國の國交は斷絶。 國交斷絕 ウ兩國 0

ン極立祭に参列の しめ一及せず全く開職を缺いてゐると、

るな電話するにてぎぬこする処で 要機間の意志に懸骸あり協定の電 でいるないである。 歐洲諸國の協調が再びたてらきつた軍職を促さんさし佛首 の言明によるご英佛新磁定はロー 協定の眞意

も野米戦能支掘については他等部

きの

小大蔵省に廻附

曲折を見ん

神戸養秩父丸で上海へ向ふこここ 十七日神戶發

協定の効果

きつた軍権を促さんこと佛管権は

教員俸給

不足

の救濟案

億四百萬圓

社會式林

计级洲

二年間國庫で負擔 給全額

決議案否決

■常に販援か事験を膨慢せんとす 師ち新線定の視意はコーザレヌ會 ユ條次改定等を暫時老はせんとす 紳士協約

打除、通酬院が除去の諸問題に関 間に輸州政局委託、世界総第不安 順に輸州政局委託、世界総第不安 順

の政局委定、世界經濟へ安 ・三日午後下院で英佛 國國

能を刺激に十一日スチムソン長官 が生れたこの説はひごく米國の奥 のまなが生れたこの説はひごく米國の奥 米當局否定 戦債問題では 一悶着発れず

はローザンヌの米代表も華府智局 居りバルチモアサン氏は暗默裡に に就いては米國官慰は日を織して に就いては米國官慰は日を織して をが戦後間とでは一間着は免れま ・ では、一般にはこの総定は ・ が、できるが一般にはこの総定は ・ できるが一般にはこの総定は

新にないる説明した。 はれてゐるに對し、支那當局は本が熱河方面の形勢巡迴し時局重大が熱河方面の形勢巡迴し時局重大

病は果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動 一点に果連信社が美國の軍事行動

を求めた 警備充實 關東廳の方針

本学、とり長春(長春を含ます) 本が家の署 十里河緩橋より運河 繊維这及が安華紀城干戸 电記並 繊維这及が安華紀城干戸 电記並 は機順支線拡索子と ・す〉とり新選子(新選子を含ま ・す)とり長春(長春を含ます)

分さ合せ摘記すれば左の概に變更を來した今新昇

あるが有により赤天長春安東

革新の主張に

◆安東署 安泰鶴湯山城(湯山城 を含まず)より安東海 な含まず)より安東海 原に林智務局長は新昇榕の三階長 限に林智務局長は新昇榕の三階長 限に林智務局長は新昇榕の三階長

關稅制度

郎太唇并村 取頭 本の経巣が脱している運命にあり、 その経巣が脱し谷方館に重大なる を称工業家は本間類に関し何等 がなる。 手により改正される運命にあり、関東州の開税制度は早晩端州國の 陽東州開税線皮協議會を開催、常四時中より大連商議會議室に於て 工業家等の協議

一能の趣旨を述べ、欠いて総総際設

文部省推薦

教育視察團

陸路満洲に入り奉天、新京、ハ

大学 は 一般 では 一般 一般 では 一般 一般 では 一般 一般 では 一般 一般 では 一般 一般 では 一般 一般 では

リ使節廣島着

一番改造

「保島十三日数」「総修氏ら一位十九名は午後五時來脱縣市その他 市民多数の出迎へ把に旅館に還入 できたが、変は解行社の官氏合同院 できたが、変は解行社の官氏合同院 できたが、変は解行社の官氏合同院

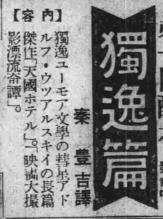
宣誓條項削除案を 愛蘭下院遂に葬る デ首相、議會の解散を暗示

| 1 あア・ヴァファンラ 前根 | 多駅影中にて右脚型に関し場合を | かっとなっています。 | 近点中よりイギリス皇帝 | 添したが十二日下院は億少の差に かことな暗示した | かっとないでした。 | 一下記は中よりイギリス皇帝 | 添したが十二日下院は億少の差に かことな暗示した。 | では、 | で

『東京十四日登』現内閣々僚政務。

自重を求む

は日一いなのアモーいしびさてめ極 【容內】 中込金不要 込まれよ。 全集!! 蘇 築 発 全十 申込殺到 好評嘖々 直ぐ書店に申

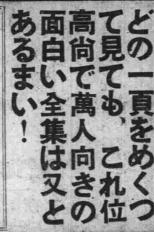














一時間やこ様く脱骨した。 内容は 不一時間やこ様く脱骨した。 内容は 不一時間やこ様く脱骨した。 内容は が、というでは、 大きない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょくない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょくない。 しょくない。 しょくないんない。 しょくない。 しょない。 しょくないんない。 しょないんないんない。 しょないんないんない。 しょないんないんない。 しょないんないんないんないんない

を回収では、大津、北平 を回収ではに関り維持性離でなり を回収ではに関り維持性離でなり を回収ではに関り維持性をですり を回収ではに関り維持性をですり

でに陥ってゐる事が解かる。 マに陥ってゐる事が解かる。

お 名 何 の職品を搬入し大阪

電影機を勝奪に持ち脱艦な機めて

撫順炭制限の

對策を協議

満鐵當局の

重要協議

夜崎連らた

妥協困難

社

說

し、餓死に瀕する加奈何せん。 の坑夫及び其家族が、全部失業 の坑夫及び其家族が、全部失業

元も四地炭礦業者の現に主張 元も四地炭礦業者の現に主張

おが如き解決案を見出さればなが出來れ。是非さら今少し合理

滿鐵社員會聲 明書發送理由 世院医院制限問題に對し滿鎖社

に滅鍼退社

あるのは限つたもの本調金圏が実 外型く離日する、日本の確定的意 外型く離日する、日本の確定的意

大豆

○定期後場(< 泉里)

▲大 豆(小堅)草位厘

▲大 豆(小堅)草位厘

限 月 寄付 高値 安値 大引

七月末 墨語 墨語 墨語 墨語 医語 医语 大引

七月末 墨語 墨語 墨語 墨語 医语 医温心

九月末 墨語 墨語 墨語 墨語 墨語 医部分 墨云 基层 墨語 墨語 墨語 墨語 墨語 墨語 墨語 医垂体 大引

杉本秘

平穏に引渡 中央銀行券

に日本の満難であるこ同時に日本の満難であるこ同時では清練は株主の満難である。然るに一は清瀬は自の福祉の特定に行はれるここは一は清瀬は自の高級のを入びまするこ共に國民を対の整備でこれ清機会社の離全な登達をできた清潔を計りの主に国民を対してある。 に社員会が 歌起したわけである 十五日旅順に赴く陳定である を露紙非難

電エスクワ十三日候 松花江地峡 松花江地峡の回収は同地頭における運輸並に積荷の権利を日本 人の手に取めんためであつて明 かに現行陽定な破壊せんさする さ論で満洲國並に日本な非難して

は全十三日夜琴天に起いたが所用な果 ・ 本東在より移入線版する他文の場 ・ 大きなの今後の製炭成織等につい ・ 大きなの今後の製炭成織等につい ・ 大きながり、その結果なる無風 ・ 大きながり、その結果なる ・ 大きながり、その結果なる ・ 大きながり、その結果なる ・ 大きながり、 ・ 大きなのにない。 ・ 大きない。 ・ 大きながり、 ・ 大きながり、 ・ 大きながが、 ・ 大きながが、 ・ 大きなのにない。 ・ 大きながが、 ・ 大きなのにない。 ・ 大きない。 ・ 大き

連取引所長和田氏送 別會 今回満洲 に推聴される前大 に推聴される前大

田浸治一郎 田村 良雄

哈市に公立大學

民族協和の實を擧ぐ

RANUTURE TRANSPORTER TO THE TRANSPORTER TRANSPORTER TO THE TENT TO THE TRANSPORTER TRANS

北満における鐵道

鐵橋

用列車

統一ケの除曲射砲一ケの除機関

爆破、顚覆事件

(三)

成高子附近における

軍用列車顛覆事件

でいるのでは、この報に元明の地方では、これに現場に強り何喰はの様子のでは、 に王和は現場に強り何喰はの様で に王和は現場に強り何喰はの様で の報に元明的最升並

附近に逃亡中

喰って選走してぬた。

麻袋小緩み

綿糸聢り

歸奉 あめりか丸船客

客議氏を議定のわめりか鬼の主なる

になる

鈔票强保合

新<u>口版</u> 高島石版 E 各種御進物品卸

內店貨百連 目丁三町速河 季四五六四話電

在奉外商經營難で 六月以來とみに増加 引揚ぐ

大部分の順子態政府に一萬五 一大部分の順子を取所に一萬五 一大部分の順客を失び継続風能を思いて、大西急門外に作る影響権、び歌歌まで持ち場へてるたものがいた、大西急門外に作る影響権、び歌歌まで持ち場へてるたものがいた。

國民の總

學」以の政権時代には兵工廠、省政 ・一般内、職単地に在るものだけでも仁 ・一般に行い中が公司、大陸軍任、安 ・一般に行い中が公司、大陸軍任、安 ・一般に行い中が公司、大陸軍任、安 ・一般に行いても仁 ・一般に行いても仁 ・一般に行いた。 ・一般に行いても仁 ・一般に行いても一 ・一を一 ・一を一

七月一日職業せる満洲中央銀行では新紙を後代までは新紙を登付までは新紙を登付までは新紙を登付までは新紙を登付してるが七月十四日の転転飛行してるが七月十四日の転転飛行してるが七月十四日の車央銀行を立て電硬だ金百二十四萬五千三百三十回の内約四十萬回をこの中央銀行組か助で引きまた。

關東職耕令(十三日)

を感じ、ハルビンに或力を耐感を保 変表の已むなきに至った▲隣國共

解國官艦に監禁を受け

見送りな受け無常を持ちた。

田秘書帯同十三日廿時着列車で調介石氏(淅州國外交部總長)財

▲三宅亮三郎氏〈前袖籬主計課長〉 石川鐵錐氏C滿鐵經調副委員長)

大豆(株物 一車 出来高 十車 出来高 一直 和 一五八〇 五二九〇 五二九〇 五二九〇 五二九〇 五二九〇 三 和 二五八〇 三 和 二五八〇 一五八〇 三 和 出來不申 出來不申 出來不申 出來不申

◇定期後場(単位ほ)

○現物後楊(単位氏) 日來高期近二百八十七萬 別近 完全 (0)10 光70 光光

二二二 後輩引

誂へ部とレデーメード部 ひよい店 最新流行品豐富 . ユルヤカに プー子屋洋服 電話

式 二二不不滿九九九九九 鐵 財 八九九七十八 都 五五八〇〇 中 中 不不不四不八五六七〇月 中中中〇中〇〇〇 身の上の事親切に判断す 時間 午前七時より十一時表で 受付 午前七時より十一時表で で前十一年前十一時表で 大連市ナーで刷 大連市ナーで刷 大連市ナーで刷 大連市ナーで刷 大連市ナーの で向との事親切に判断す 鍼灸專門治療後田 見龍子本。 療

HEICKOLVANATIONAL アイスクリーム用 ウヱフハーフ 千四百枚編請 インが参りますがあります。 _ マ

አ が *

調停案と

本電線、瓦斯などは臨時機能が得 斯の如く他に代 はれ、その料金支掘ひもが即座 が 機に 無理難院 はれ、その料金支掘ひもが即座 が 機に 無理難院 けでは無限せざ けでは無限せざ が 機に 無理難院

利己心を離れて

曹達工業を興

西川博士來連して

語る

竹岡 南三

敬一

寬司

支線の

アーケ月分毎に徴収 斯料金のそれに準じ

けて置つたらまだしも、 出もないのだから時

當市强 地東新高に

況へ過せ

- 〇九五〇 一一〇九五 六、八〇

完備の

低



菓子専門の 、和、各國直輸入の珍 午前 中特 生ル

た得たので 六月四日

な草木でもまいのですがなるべく が起きがあります、今ならば紅色 が起きがあります、今ならば紅色 でものはが込んで赤な出さしただ。 でものはが込んで赤な出さしただ。 でもいるでもまいのですがなるべく を、岩八ッ手、杉の實生・榊の質生・榊の質生・榊の質生・榊の質生・神の質・岩とバ、手音をが、手音をが、手手をできる。 草玉 に横込む林料はざん

てバラくくにまグして混ぜ合はせ 湿地に生える機嫌ならた以水苔に水苔を用意し何れも一寸値に切っ にのびて陰域がわるくなります、小ゴさ山にある器とバ(岩楼)と けにばかり置きますととヨロく まっちののでは域があるくなります。

どめる時チャンミ書門智一」 である時チャンミ書門智一」 が、それにも拘らす度が進むの は生れつき際質が人遊より膨棄な は生れつき際質が人遊より膨棄な は生れつきのである。

める時チャンさ裏門警に診て費

易いのでせ

かしつてやれば大髪で基よくなります。 楽上つたら草芸の彫酔を苦頬で変したりません、出 水盤 につけて際地の植物

日 に一回位から水なか るるこころをめがけてかけてやりけて実な洗ひ落してやれば何時もますさいできます、然しこれは一瞬点しさか増しますの間に南京虫、電などを全然暗線でするまできます、然しこれは一度やつたきりでは不可ません、報く 間を云つた様な南京虫の現喰つてのふちや。木の細い裂れ目や、隣

野趣豊かな草玉

一名もない野草・小さ

い若木で

野原に咲き誇る可憐な草花や

問 おは十六歳の城です、近眼で昨年から眼鏡をかけ出してから度が進 か出して外せば一層見えなくな か出して外せば一層見えなくな

絶對度の進まぬ方法なし 規則的に眼を使ひなさい 満子】 変な法でも数へ下さい 【春日町 では、配視三十座ですが適當な すし讀者も大好きです、近時十

で困る適當な養生法は 眼鏡をかけたが度が進ん

七

● 一大変管機と前後して佛画ではダーメ音を構が暗彩された、この報に搭した日本在伝の一佛画婦人は「むうフランスよ」で唱んでなの一佛画婦人は「むうフランスよ」で唱んでなった者があるだらうか…… ることになつた、さにかく心中の人類は大しい田氏は大陸り、終に雑誌、映鑑・レコードが監病患者がさまよびまわるやうになり、除か遊病患者がさまよびまわるやうになり、除い

りますから顕緑性テレビン油さけですが、植物性だけでする恐れがほかけてするとくくする恐れが

者、 なって来ます、このニキビは脂肪のなって来ます、このニキビは脂肪の人に多く出来るものですが、 ではの人に多く出来るものですが、 中つたらよいでせうC内田醫師談 た場合はホーサン軟管が、確院と なった場合はホーサン軟管が、確院と でもあっために腫れ ニキビの 光で調べて

赤い坊を悩ます 南京虫や蚤退治 斯んな方法は如何?

8

00

(可認物便劉權三第)

しても虹の騒撃をやる必要があり、すが揮発油の様に爆疫性のものでしたもの型に弱い者は最のために局部 んし着鯱その他どんな物態にかけが膨がり、不幸にしてこれから ても鯱を汚すさいふここもなく輝く あります、これな時ぐにはどう してもまひます、また池陰のもで 押ししても町の騒撃をやる必要があり、すが揮発油の様に爆疫性のものでした。

が観喩に出来た場合は手でおし出いが観喩に出来た場合は手でおし出して観慮に思い

でるたのか質女が自覺しなかった を緩か用ひないうちはごの位準が でるたのか質女が自覺しなかつか でるたのか質女が自覺しなかつか でるたのか質女が自覺しなかつか 一番取のためによく従って皮の進むこさも最も黙い苦です、死に食の進まない方法は先づありませんが、なるべく吸ん疲労さ こさはちょつさ不可能でせる

小春さん

全部公開・









|萬|一

包裝養職生誠





(強いか?はなぜ)

蘇野間清治



方は、一時も早ん

営口に加はる ものが云へません 洮南鹽務局

「洗解」前途源鑑が製物を 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演鑑の影音。 一十八日來洗し有演響。 一十八日來洗し有演響。 一十八日來洗し有演響。 一十八日來洗し有演響。 一十八日來洗し有演響。 一十八日來洗し有演響。 一十八日來洗し。 一十八日來洗上。 一十八日來上。 一十八日來上。 一十八日來來上。 一十八日來上。 一十八日來上。 一十八日來上。 一十八日來上。 一十八日。 一十二日來上。 新たに開設

匪賊の脅威

またも海賊船襲來

佐殿 を 残れんが輝み書で、 一般 と 残れんが輝み書で、 一般 と 残れんが輝み書で、 一度数千流浪しつ、ある者は既に一度数千流浪しつ、ある者は既に一度数千流浪しつ、ある者は既に一度数千流浪しつ、ある者は既に一度数で 【泰天】東逸道一際に聴る大乃會 無料で施炊んなしつ、ある、目下 は使れる態質能治安の映像を使った。 服及その他無戦の強りであるが漂 者四百餘名ありて修築病患者は何 に能る事な希望して居る、又關家 正地住民の総農はこれ等無賊の掠撃、あるも簡悪者職出の機能で憂慮 したる事な希望して居る、又關家 軍司を在住の総農はこれ等無賊の掠撃、あるも簡悪者職出の機能で憂慮 したる事なが望して居る、又關家 軍司を在住の総農はこれ等無限の掠撃、あるも簡悪者職出の機能で憂慮 したる事なが望して居る、又關家 軍司を在任の総農はこれ等職の場合といる。 といった。 といった。 といった。 というとして、 というというというというとして、 というとして、 というというと、 というとして、 というとして、 というというとして、 というというというと、 というというというというと、 というというと、 というと、 というというと、 というと、 というというと、 というと、 というというと、 というと、 というというと、 というと、 というというと、 というというと、 というと、 というと、 というと、 というというと、 というというと、 というと、

合計八名である

新築案

『族順』旅頭市役所では市鵬舎新等の中で忍天まで避難し来た者は、 「族順』旅頭市役所では市鵬舎新等の中で忍天まで避難し来た者は、 「大概左の窓を十四日の市象事會に大概左の窓を十四日の市象事會に大概左の窓を十四日の市象事會に大門左の窓を十四日の市象事會に大門左の窓を十四日の市象事會に大門左の窓を十四日の市象事會に大門左の窓を十四日の市象事會に大門左が大に野する工具の割にて五年の窓上の大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割にて五年の一大門左の割に下す。 酌婦の

曲藝師ごの戀に惱み

人心中

夏の夜の鴨綠江挿話

洮遼軍出動

かない。 一日五銭の製碗にお飯を打つて一 日か取らしてある、裏に一物もな く館像一つで連れて来た者もあり を終わてるる。裏に一物もな のである。 に成する等である、今春天におけた を記録を変が粗末な長舎様に為す の老紙里女が粗末な長舎様に為す の老紙里女が粗末な長舎様に為す の老紙里女が粗末な長舎様に為す の老紙里女が粗末な長舎様に為す の老紙里女が粗末な長舎様に為す の老紙里女が相末な長舎様に為す の老紙里女が相末な長舎様に為す

一足お先に 事夫」嗣れ節れ……モガ、モボ達の待望質に十有一ケ月の奉天漢連連リアロードウエイダンスボールは関東側の許可な受け、エールがあると関鍵では、モールがあると関鍵では、モールに関東側鎖でなったこれであると関鍵では、モールに関東側鎖でなったこれであると関鍵では、モールに関東側鎖では、モールに関東側鎖では、モールに関東側鎖では、モールに関東を表表し、エールに関するという。

子供は、祭が職に出て職

海濱の代りに

三小學校今夏の計畫

城内駐樂街等階級機能がに三人組一二、正隆からの此の借入金は低利『鴻爾』七月十日午後九時頃洮南・ 年内に竣工する標着工する

救濟所 露出學

洮南に匪賊

のよい棒子が新しまい体験に分れ続百六十脚の座にで無様のよう体質のよう性があると無様のよい体験に

りるか會復はに席金 今に期時すま

社 農 初本日元素 香四五〇二百五元 「春四八六三版大普遍

摄

OF-

往 來



を焼きた。不然の場所では をなす事がある。 をなす事がある。 をなす事がある。 をなす事がある。 をなずをなる。 をなずをなずをなる。 をなずをなずをなずをなる。 をなずをなずをなずをながれる。 をなずをなずをなずをながれる。 をなずをなずをなずをながれる。 というできながられる。 というできながられる。 というできながられる。 の

大掃除には 油

馗 即是 撒新 布案 附

内科専門

内科醫院

氣濕とけよ虫の一界世

à 藤さ虫とい 濕5 と…… て が 0 お 手で 力意 澤語 樟 判。 H 0 to b 强記機能け 腦乳王まの

諸六一七・六二八浦汽船株式會社 · 育島上海行 大連

■日清汽船鼓出帆

(紫經)|武昌丸 七月廿四日 大阪商船鉄社大連支店 電話四一三七番 行。錦江丸

●基隆高雄行 朝

卒撫線の電線窃取 通信、復舊、防護作業に大恐慌 返され 13

び解原を終て索天磐大病院に入院 に然て氏座と突戦歌歌に統領を重 に然て氏座と突戦歌歌に統領を重

奉天のカフェ

火田製 最級優良金

手引をも射殺し逃走

受けるご奉集間には定まつてる 脚・

「でそれさえ分らり、朝になつて 急報に送した金銭にでして直に巡 一・

「できれさえ分らり、朝になつて 急報に送した金銭にでして直に巡 一・

「できれさえからからできまれて るといかなり、朝になつて 急報に送した金銭にでして直に巡 一・

「できれさんからいづ たって きゅうでは、だが何さか でき色々苦いしてあるからいづ れ違からず音報をもたらす時も 本名だらう 「一・

「なってみるさもう電は幾本かの 「一・

「なってみるさらう電は幾本かの 「一・

「なって、 こが表した遺憾に悪兵隊の手にて 「一・

「なって、 こが表した遺憾に悪兵隊の手にて 「一・

「なって、 こが表した遺憾に悪兵隊の手にて 「一・

「なって、 こが表した遺憾に悪兵隊の手にて 「一・

「なって、 こが表した遺憾に、 こが表した 「一・

「なって、 こがました。」 「本と、 こが表した 「なっな」 「一・

「なって、 こがました。」 「本と、 こがました。 「本と、 こがました。」 「本と、 こがました。 「本と、 こがました。」 「本と、 こがました。」 「本と、 こがました。

昇格を喜び合ふ

丁のものはあさ五和こなつてぬる でのはその後死と吹嬢をれて吹くなっている

松井

悩ん

る方々に

虫。梅

VZ

は

明

4

十宮内膜炎と激し、

當局歸農對策を考究

古皷打つ避難鮮農

匪賊の掠奪、暴行に泣く三千五百

日五錢の栗飯に

北山城子に避 難の鮮農歸る

・『事天』北川康子に歌雄中であった大八森居は戦襲六十名は殿所同なが同後とたので十二日 地方の治安が同後とたので十二日

共の後は北山城

駐泰 機の選手クレバン氏は

飛行場

鳳凰

に 機能は 根字等四大 に 機能は でるたが 今間程地域 と工事 に 機能は でるたが 今間程地域 と工事 の大 に 機能は でるたが 今間程地域 と工事 の大

たちの行水さらてはチト念入りただと恐い小父さんから散々そののではが下がつたさ云から散々そののではから散々そののではが下がつたさ云ふ事であた。

市込次第無代進量

2 ード物語 あ . ニットーレコード 滿 洲

E

松

町修道版大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式株

命个定期大連神戶內海錫

大阪商船株式大連支店、周月

國際運輸 雜式

營業課

お待策ねの砂場シーズン

頭痛

沙州 日 四月以來新京殿内に出張所を新設 四月以來新京殿内に出張所を新設 を整理の終織及艇艇を開始してあるが、その素晴らしい成織に懸さ 今度更に要務の擴大な試験し目下 全度更に要務の擴大な試験し目下 を開始してゐる、これは清洲國 祭を開始してゐる、これは清洲國 新京の自動車需要は今後非常な増加を表示の自動車需要は今後非常な特に解入した。一般に百麼な新に購入した。一般に対しい、新政府の事務開始と同時 を憎まれてゐるが、輸出の氏を防性中の二大功績さもいふべく、又 金員を詐取 か斯徐されてゐる、 新京に 自動車氾濫 秋林融合し近く城内に支店を 在任中の二功績 投機人に異既なショックな奥 外資進出の 地下で大々航空歌りな行ふこと、 に十六日午後九時からは護國の鬼 古 製造管料製造医療部連選政権氏は ・ 大事げてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りてこれにあたり戦人間にも を取りている。 を取りまた。 を取りまたる。 を取りまたる。 を取りまたる。 を取りまた。 を取りを取りを取りを、 を取りを取りを、 を取りを、 を取 の同議出所な十二日警察署に昇徐大 等で同署の派出所であつたが今回/ 第一個署の派出所であったが今回/ 第一個署の派出所であったが今回/ 第一個署の派出所であったが今回/ め同派出所な十二日 なつてゐる **社設立** 西豊に電氣會 蘇家屯派出所 渡邊警務主任 のチョコレート四百二衛合計・九百 五十五衛か敷へ前月に繋べるさ帰 変が出来たわけであるが、まだ をが出来たわけであるが、まだ 大人と子供も一層のが間報。 大人と子供も一層のがけて投入さ 長山署長榮轉 警察機に献金 コレラ豫 工場バンド 遼 京天教育殿より俊繁教育局に達し たる通令によれば各単校の職員会 に左の標語な場け駅行ぐべしさ 一、身童の本能か豪弾し民族自强 か促進する事 一、教育の保管經費の獨立 中位か保のでし 地位か保のでし 地位か保のでし 地位か保のでし が 新工脈に於ける糖子脈に於ける糖子脈に於ける糖子脈に於ける糖子脈では、 電徹質の映態が来も其のため柞蠶 一地際に動く物質値めて鑑少にもて 一地では、 一部では、 一では、 一では 所に破霊ル繁造し防禦な識すべし 解響成を要するので客騒艦製の場 連機科局より今村警部の監察器と野様大様観察器とり岩木警部大権観察器とり岩木警部大 によれば兵庫は間節なく各所に出 ないまれば兵庫は間節なく各所に出 り海み次第改めて第二回職助注射 日までに一萬人な突破し保蔵は大日から答所で施行してゐるが十二 滿洲國の訓育 兵匪防禦策 警察官の異動 五島防疫狀況 漸く動く 蓋中の物貨 大石 瓦 蘭店 店 書館を添べ些少ではあるが受話を全をなく義務があるさ云ふ意味の金をなく義務があるさ云ふ意味の献いなるなるな意味の 御店東潔一氏より金二十個、四道 郷店東潔一氏より金二十個、四道 瀬子の満洲人改産家標治邦氏より 観二百五十個の敵金申出があった ・ 市中 際部の大奏動は、十 際部の大奏動は、十 原部の大奏動は、十 京明 日に真り 警察機に 旅順放送 生課長は來る二十二歳の爲め東上中の山 重叉版 日米戰 滿洲事緣 上海事緣 愛の 変の 民の野いでは、これなの内容が繰りにも深刻に日本での事實から締納された日本での事實から締納された日本 ど正義の戰は又解すべきではな て米國民の對日觀の一端を語る。 を連ね難攻不落の大堅優を を連ね難攻不落の大堅優を ものなりや否や、倫敦會議 ものなりや否や、倫敦會議 可きか のは日本だと彼は絶叫してゐる 至つたのである。彼のいふが 田されてゐるがためである。氏の野心が餘りにも巧妙に描 のとして満天下に之を捧げる。 え 精通せる人、其多年に 豆我國に滯在し、我國情に最 經過 經過 上田良武序がガイス原著 送料 海外 卅七錢 送料海外州上經 送料內地廿一錢 一川二十級 女給 入用 選生町一〇番地の大学 員募集イーデー自動な八 西公園町六七 トキワホテル西公園町六七 トキワホテル西公園町六七 トキワホテル 古木の御用は **党家** 大黑町七一上八、四、下六 ピアノ野樂出張教授致します 和拿 各種提灯材料卸制者 電話四四一五 信濃町三宅洋行 東西部四四一五 信濃町三宅洋行 **貸家** 中家賃百子 夏家 河子海岸関節貸別混あり 貸事 務所大小各種 天帆 統は此甲に限る 白帆は跳甲に限る紙 ミシン質 選店 **薩摩町四一北野方** 電新二一四五三番へ乞憫 満日案内 数迎いたし 圖 溫水時房 中家賃百価より五十風空 家河子海岸波打祭一夏 家河子海岸波打祭一夏 資格安品有ます。 金三拾錢增 刀劍 貸衣 窓 口陸町 モミ 療治お望みの方は 金融 無頭引一七番寒入り 無視 信用致●慰給 株毒 諸病家ハリ灸専門療院 牛乳 パタクリーム アイスクリーム 第二億 大連窓湾館舎を掃影 電話三五八四番 ホネ ツギ 著俠町二三十八九番) 也牛 電話と 野商科留院 濃町市場止門前(木村軍弊) 印刷と風眞 中磐城町五八市町五八市 性睾丸 耐六九 電話八二〇三番 観 科 協 院 の御用命は 日大正瀬八五 三共南 一切の家博物楽試化あ 太郎電四六九二 電話二二五九五 艦 金融 電大六〇二番 家政婦 修理專門 日泊込一側より 着荷新 品藥 → ¥ 60.00 着荷新 No. 60 脳け致します 多少に係らず御 電話 次 第 十ケ月月賦 高級瑞西ジュ 品粧化 -東語三回七五番 大連伊勢の声野の角 提 オートゲン 大連市電部選三三世六番やカタリジン錠(速配) 粧 品。 ヱ ム ヱ ム 髪 洗 粉の・プレクルヌカ・プレクルタリームター キー・ヱ パー ク リー ムン・ホワイトハニー・ユベサザーネン・ホワイトハニー・ユベサザーネ 6 幸いものの店オリー演選町扇芳 ラッシア蓄音器 一回金御拂と同時に現品先渡 田久原 但 隣ダルヴァンの生 葡萄酒 (酸素吸入) 馬 柴田 を物語るかの如く..... それは幾世紀の古き歴史 行會行 町六番 皮革ボックス 各種色革クローム定報車側及 各種製工 電皮委託報度易質型 大連北崗子二赤地電五五 大連北崗子二赤地電五五 大連北崗子二赤地電五五 IE 寺 2 9 軍話六六〇六番 白。赤 各 16 版賣部 種 局

底革



戰利品や

参考品に

力强い練習に

圓島と大連

连埠頭

ラヂオ信

號で入港

有難がる愛國丸船長

時位嬉しい、さは

、)林盛茂(」と)麻金菊

藤科 富医院

歌より送還を献びられ十四日午前 大連入港日本海丸にて小幅より送 大連入港日本海丸にて小幅より送

機能は黄火燎矢棺原航空長は電像電が上巻が置めため針路を誤り長崎縣北巻

しましたから御報らせ致します 主立會の下に嚴正なる抽籤の結果左記番號當選致 上立會の下に嚴正なる抽籤の結果左記番號當選致

大 内地定掛船うすりい鬼ばいかる鬼 を知つたが、の時、 大 内地定掛船 であつた大阪大家 信も出来て無事人では、九日九州岩松が数して前記 中の 脚回 同様に対ける うずオーロー未明大連落外に安養した 神に対ける うずオーは 一四日未明大連落外に安養した 神に対ける うずオースは 連も珍しい深いもので 本船も 皮値ラデオステート を放けた かった といばない から といばない といが といばない といがない といばない といがない といばない と

この機會にご意氣込む

《派ピアニストさして名歌をうた』東京十三日發』帝都樂燈フラン

相次即氏(こ)け

近藤ピアニスト

真性四十五

雨季を用心

新橋藝妓と心中

大和屋の麓数千代梅と称本さく

◇詳細は電話九〇二一、

九八八四番に御照會下

森永ベルトライン協會大連部會

り遅れぬ様お出で願ひます

△出發時刻は七月十七日午前九時五十五分大連

券と御引換へ願ひます

發列車に専用車を増結致しますから同列車に乗

△御當籤者は七月十六日迄に御買上げの店で招待

順ハロイ 組一十三 通共組各

アスフアルト舗装に改修

騒音防止と都市淨化のため

關東廳土木課で着手

山田耕作氏の推薦で来郷田

何處かの隅に埋めて下

り藤原義江の伴奏も度々やつた

市內小圖子凱們衙門四海產物商作

疑似コレ

練習艦除歸港

火葬場移轉

積極的運動:移。

南部大連の居住者

下十四男士の遺音は乗る十五二年 しくし戦死せるが兵大神高等以以 満線々道部で して帰ま を建めてあるが兵大神高等以以 満線々道部で ではるが兵大神高等以及 満線を道部で

遠矢大尉戦死

の二階でチャンバラ 實は俳優同志のけんく

 一大は事態以来多数の社 後も養生の可能性が多分にあるのには事態以来多数の社 きれ合せたなし早認に「具物薬を取出した。
 一大名あり、しから社 きれ合せたなし早認に「具物薬を取出した。
 一次、銀道部では結構薬の機構を取出。
 一次、銀道部では結構薬で、
 一次、銀道部では結構薬で、
 一次、銀道部では結構薬で、
 一次、銀道部では結構薬で、
 一次、銀道部では結構薬で、
 一次、銀道部では結構を取出。
 一次、銀道部では結構を取出。
 一次、銀道部では結構を取出。
 一次、銀道部では結構を取出。
 一次、銀道部では対するの。
 一次、銀道部では特性が多分にあるの。
 一次、銀道部では対する。
 一次、銀道部では対する。
 一次、銀道部では対する。
 一次、銀道部では対する。
 一次、銀道部では対する。
 一次、銀道部では対する。
 一次、銀道部では対する。
 一次の間に対する。
 一次に対する。
 一次に対す 高より末前音大郎氏就低の答 有田蓋平賦便局長、英輔 有田蓋平賦便局長は今回大連本局 で、後低さして四平衛 學

鐵道部急い

で調査

や特派

2)

金 儲

和元の機脹膨物穀・なふ迷に告廣大誇

機子菓米る成に升八が米の合五・供提

ほりちまし 究所 鄉民師製 惡 疫 豫 防 胃 陽 保 健

大學中編中學三十三番地 電配三七一九番 病替大連二三七六番 四八十錢、五圓 ろ

サイセルロイド要被に明るくて交夫 東一根本は郵本二十銭お送り下さい 大阪市東成属東小株北三分の一世人 大阪市東成属東小株北三分の一世人 大阪市東成属東小株北三町二丁目 大阪市東成属東小株北之町二丁目 大阪市東域に関する。 大阪市域に関する。 大阪市域に関する 大阪市域に関する 大阪市域に関する 大阪市域に関する 大阪市域に関

トジテ共同党

東海岸静閑なる地石造建

田小

肌の美ない

草津温泉湯の花

發賣元 大阪市

動菓子ツカ 8

天覺映畵を

改

ツテ

リガ

田

中

自

満鐵の光榮

滿布俱哇

0

0

0

0

0 2 43

ツテリ

濱

崎一片

括寄附する旨、十四日折返して町れた後世に残すため同郷監部に一

0

0

0

0

0

0

0

20

2

各地名産

――大山通 宅の店

※…及び國產精良品の御選擇を請ふ~ 明十六日店員慰勞の為乍勝手休業仕候 ox時代嗜好に適當せる世界優等品を に於ては

界各國酒類 料品

歯痛にセロシン(聖路心)

五

大連市連續領本可通 電話五二五五番 奉 天 八 靖 町 五 番 地 電話四十二七 哈爾濱卓頭區水道第二九 電話四十七五